

ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

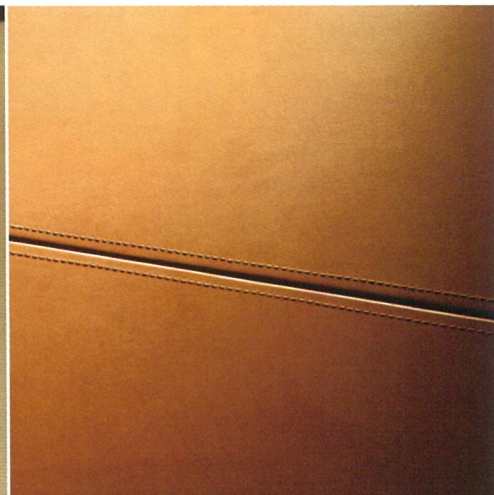
5

2019
MAY
VOL.67 NO.5



青少年奉仕月間
地域に合わせた
青少年奉仕のあり方
考えよう、
海洋プラスチックごみ

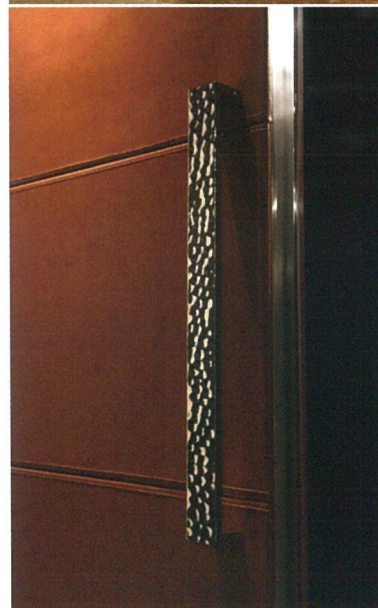
Kamiya



ステッチ糸は革と同色、もしくは白をお選び頂けます



天井まで高さがあることで、空間を広く、明るく見せる



ドアの存在感を生かしたハンドルは2デザイン

FULL HEIGHT DOOR®

KAMIYA はドアをステイタスの象徴にまで高めようとした時に牛革に辿りつきました。そしてそこで使う革は生後 2 年以上経過した雌牛の成牛である「カウハイド」が最も適していると知ったのです。耐久性とやわらかさを兼ね備え、大きな面積をとる事が出来る「カウハイド」は一生もののドアに相応しい最高の素材なのです。



しっとりとした手触りが魅力の「スムーズレザー」を使用



デザイン性の高い粹レスのガラスは厚さ 10 mm

商品のお問合せは神谷コーポレーション「Shonan Office」まで

TEL 0463-94-6203 フルハイトドア

神谷コーポレーション株式会社 〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川150 URL www.fullheight-door.com



フルハイトドア®の
神谷コーポレーション



PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ



インスピレーションになるう

ロータリアンの皆さま

私のことを誰よりもよく知っている私の家族は、私がロータリーに対して限りない情熱を注いでいることを知っています。また家族は、私と同じ形でロータリーに関わるよう強制されていないことも知っています。それは彼ら自身が決めることです。しかし、家族が正しい選択をするのを見るとニコニコせずにはいられません。

昨年、トロント国際大会が終わった時、12歳の孫娘が「何かしなきゃ、っていう気持ちになったんだけど、私に何ができるかしら？」と私に言うのです。当然私は、孫を持つ有能なロータリアンらしく、学校にインターアクトクラブがあるかどうか尋ねました。インターアクトクラブがないことが分かると、孫娘は新しくクラブをつくろうとしました。残念ながら、学校長の賛同は得られませんでした。ロータリーの青少年プログラムへの支援を諦めるべきではありません。その価値は疑う余地がないのですから。

RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）を例にとってみても、参加した若者に自信を与え、周囲の世界を理解し、自信と目的意識を持つ青少年へと変身させることは明白です。RYLAに参加した16歳の私の孫息子にも、うれしいことにこの変化が見られました。

私の家族だけではありません。どこへ行っても、ロータリーの青少年プログラムで人生が変わったというあらゆる年齢の人たちと出会います。彼らは、5年前、15年前、25年前に、ロータリー青少年交換で新しい言葉や文化を学んだのだと教えてくれます。新世代交換（New Generations Service Exchange）がキャリアの役に立ったことや、ローターアクターになることで地域社会への奉仕に目覚めたことなどを、目を輝かせて教えてくれるのです。

ロータリーの青少年プログラムは、毎年、何十万人もの若いリーダーたちにクラブを超えて奉仕の理念や親睦、指導者養成を届けています。提唱者、プロジェクトパートナー、メンターとして、こういった若者と共に、そして彼らのために奉仕活動を行うことで、私たちの良いところ、ロータリーの最も良いところが引き出されます。

5月は青少年奉仕月間です。さまざまな方法で、青少年奉仕月間を祝いましょう。インターアクトクラブやローターアクトクラブを提唱すれば、あなたの地域の若者たちに行動を起こし、リーダーとなり、グローバルな視点を獲得するための手段を与えることができます。ローターアクトクラブと協同で奉仕プロジェクトを実施しましょう。ロータリーの青少年プログラムの参加者と知り合い、彼らのストーリーを地域に発信しましょう。今年度のロータリー賞のパンフレットには、さまざまなアイデアが記載されています。パンフレットは my.rotary.org/ja の会員コーナーの各種賞・表彰セクションで入手できます。

今月は、地域社会の若いリーダーたちのメンターとなり、彼らに働き掛け、意義のあるプロジェクトと一緒に行動することで、インスピレーションになりましょう。それが若者たちの未来、そして後世の人たちが生きる世界への投資となります。こうした活動こそが、彼らの人生や、私たち自身の人生を豊かなものにしてくれるのです。

＊）30歳までの大学生と若い職業人を対象とした短期の交換プログラム

BARRY RASSIN

2018-19年度国際ロータリー（RI）会長

ロータリーの友

Home Page

原文（英語）はこちらから

www.rotary-no-tomo.jp

RI R I 会長メッセージ 3

R I 会長 バリー・ラシン

特集 青少年奉仕月間 7

地域に合わせた 青少年奉仕のあり方

姫路 R C / 今治 R C 八木正史・今治西高校 2 年 林江里花 /
あすか R C 植田俊應・チーム ASUKA メンバー 田中名巳 /
小矢部 R C / 白河 R C ・行田 R C / 犬山 R C ・草屯 R C

国際協議会に参加してきました！ 12

第 2820 地区ローターアクト副幹事 吉原 葵 / 第 2620 地区
ローターアクト代表 中尾宏行 / 第 2700 地区ローターアクト
代表 村上弘晃

特集 14

考えよう、 海洋プラスチックごみ

データで見る海洋ごみの今

日本の英知の結集を

提言：海洋ごみの燃料化・財源化構想

土岐 R C 小木曾順務

バギオ基金 18

フィリピンの未来を照らす

東京臨海西 R C 西野充英 /

バギオ基金第 5 期留学生 カルシ・レイニャールシヨ

NEW GENERATION 20

元グローバル補助金奨学生 柳田有紀 /
米山奨学生 朴 嘉暎

視点 ガバナーのロータリー・モメント 21

第 2660 地区 山本博史 / 第 2670 地区 桑原征一 /
第 2680 地区 矢野宗司 / 第 2690 地区 末長範彦 /
第 2700 地区 岡野正敏 / 第 2710 地区 吉原久司 /
第 2720 地区 高山泰四郎 / 第 2730 地区 川原篤雄
第 2740 地区 福田金治 / 第 2560 地区 関川 博(地区幹事)

よねやまだより 26

CLOSE UP! 学友会⑥

北関東学友会栃木(第2550地区)

People of action around the globe 28

世界中で活躍「世界を変える行動人」THE ROTARIAN 5 月号から

CLUB INNOVATION 31

スイス ジュネーブインターナショナル R C

THE ROTARIAN 5 月号から

- 6 ●ロータリーとは
- 30 ●パズル de ロータリー / 詰め将棋
- 32 ●エバンストン便り
- 33 ●財団管理委員長からのメッセージ RI
- 34 ●お知らせ 『友』購読数の変更について / 2019 - 20 年度
版ロータリー手帳のご案内 / 地区別クラブ数・会員数一覧表 /
『友』6 月号主要記事予定
- 35 ●日本ロータリー分布図 / 奥付
- 36 ●パズル・詰め将棋の答え / 内外よろず案内 / 編集部
のあとがき
- 38 ●投稿規定 (ご投稿をお待ちしています!)

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)

管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



●本誌中のRCはロータリークラブ、RIは国際ロータリーの略です。
●縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

5月は青少年奉仕月間です



5月は青少年奉仕月間です。小矢部RC(第2610地区・富山県)は、地元・小矢部市と縁のある北海道雨竜郡沼田町との間で、1993年から中学生同士の相互交流事業を行っています。今年度は生徒8人と沼田町を訪問。送別会では、別れを惜しむ生徒の涙も見られました(特集P7～11)。

ロータリーの友
委員会

委員長 片山 主水 (名古屋東南)
副委員長 鈴木 宏 (宇都宮北)
RI理事 石黒 慶一 (鶴岡西)
RI理事 三木 明 (姫路)

特別顧問 上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
顧問 柳谷 悦鷹 (能代)
田山 雅敏 (上野東)
柳澤 光秋 (高知東)
新本 博司 (那覇)
浅田 豊久 (東京六本木)
相談役 神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)

地区代表委員
2500 石岡 幸雄 (帯広北)
2510 櫻井 政経 (札幌)
2520 勝部 民男 (盛岡)
2530 佐藤 和子 (福島中央)
2540 加賀 美奈 (大曲)
2550 村上 龍也 (宇都宮西)
2560 米山 智哉 (三条)
2570 矢島 淳一 (本庄)
2770 恵川 一成 (大宮シティ)
2790 椎名 博信 (沼志野)
2800 大泉 好 (酒田東)
2820 小貫 啓司 (水戸西)

2830 葛西 徹 (弘前)
2840 市村 信也 (藤岡南)
2580 田村 浩康 (東京臨海)
2590 今村 嘉男 (横浜中)
2600 滝沢義一郎 (駒ヶ根)
2610 堂田 重明 (富山)
2620 佐藤 正幸 (甲府)
2630 若山 雅彦 (岐阜加納)
2750 大日方 真 (東京赤坂)
2760 古田 嘉且 (江南)
2780 中村 辰雄 (相模原南)
2640 竹中 喜廣 (和歌山)

2650 中西 知 (あすか)
2660 木村 芳樹 (大阪南)
2670 三浦 聖人 (観音寺)
2680 松尾 邦光 (加古川中央)
2690 松山 忠造 (岡山)
2700 浦山 隆行 (門司西)
2710 松下 雅人 (尾道)
2720 赤川 治之 (大分中央)
2730 深尾 兼好 (鹿児島西)
2740 遠田 公夫 (佐世保)
編集長 野崎 恭子

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集いを各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,848、会員総数1,219,438人（2019年3月15日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,261、会員数89,591人（2019年2月末現在）となっています。

2018 - 19 年度 R I テーマ



インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

青少年奉仕と言えば、ローターアクターやインターアクター、青少年交換プログラム……。ロータリーの青少年プログラムは数多くありますが、多様化する若者たちや地元のニーズに応じて、独自の青少年奉仕活動を行っているクラブがあります。地域に根差した青少年奉仕プログラムの一部を紹介します。

特集 青少年奉仕月間 地域に合わせた 青少年奉仕のあり方



© Rotary International



姫路ロータリーキャンプ

姫路 R C

今年度で59回目を迎えた姫路ロータリーキャンプは、2018年8月22～24日の3日間、姫路市教育委員会青少年センターとの共催で、市内18小学校の6年生を対象に、姫路市立太尾青少年キャンプ場で開催されました。参加した54人の子どもたちは、飯ごう炊さんの準備やテント張りなどをして、リーダーシップと協力のスキルをロータリアンから学ぶだけでなく、普段触れることの少ない美しい自然に身を置きます。

このプログラムは、もともと夏休みに経済的理由などで遊びにいけない家庭の児童を対象に、姫路ロータリークラブ（R C）の青少年奉仕活動として、1958年に姫路市の書寫山圓教寺でスタートしました。1962年からは現在のキャンプ場に場所を移しています。姫路 R C は、1965年にメインロッジを寄贈したのを機に、逐次キャンプ場施設の整備にも協力してきました。その結果、この事業は1978年3月の地区大会で、国際ロータリーの「意義ある業績賞」として表彰されています。

現在までの参加児童は延べ5,000人を超えています。このキャンプに参加していつも驚くことは、子どもたち

の初日と最終日の表情の違いです。これには、このキャンプ場の運営を支えてくれている姫路キャンプカウンセラーズクラブの若者たちの協力も大きく貢献しています。彼らは姫路市近隣の大学の学生たちで、小中高生の自主性や協調性を育むことを目的にキャンプ活動を行っている、ボランティア団体です。キャンプ場長の指導の下、規則正しく組織されており、24時間子どもたちに寄り添う彼らの姿には心を打たれます。

現在、青少年センターで働いている、元キャンプ参加者は「互いを全く知らない児童同士がキャンプ生活をする不安の中で、特にキャンプカウンセラーとの交流が今でも鮮明に記憶に残っています。初対面の人たちとのコミュニケーションの取り方を学びました。それ以来、人と交流することが大好きになりました」と振り返ります。

姫路ロータリーキャンプは、児童たちやそれを指導する若者たちに貴重な交流の体験を提供する場となっています。姫路 R C はこれからも青少年育成、交流の場を応援していきます。

（第2680地区 兵庫県）

今治青少年ロータリー友の会とは……

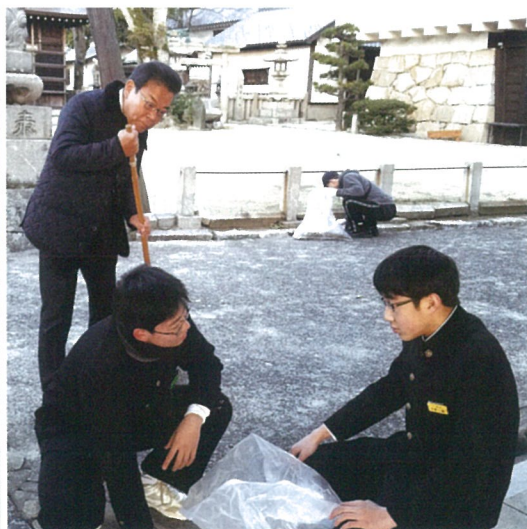
1950年、今治RCがロータリー精神にかなう青少年を表彰しようと、今治市内の小中高校から男女1人ずつを選出して表彰。その青少年たちを集め結成した会が、今治青少年ロータリー友の会（以下、友の会）です。現在は市内の全中学、高校から推薦された生徒約70人で組織されています。今治RCでは、提唱している今治西高校インターアクトクラブ（IAC）と今治明德高校矢田分校IAC、学校が異なる生徒が集まる今治青少年ロータリー友の会を並立して青少年奉仕を行っています。

私は今から約30年前、友の会で活動していました。友の会には毎年、市内の中学校から2年生の男女各1人が推薦されて入会してきます。インターアクトやローターアクトなどのロータリーの青少年プログラムとは入会動機や内容は異なりますが、各学校の代表ということで相互にリスペクトしていた感覚はあります。基本的に先輩の高校生が運営している印象でしたから、現在のようインターネットで簡単に調べる手段が整っていない当時の私にとっては、ロータリークラブが関わっている印象はあまりありませんでした。

友の会の例会は毎月1回程度、土曜日の午後に行っていました。最初にアイスブレイクでコミュニケーションを取る時間があつたように記憶しています。介護施設の慰問で披露する演劇や、サマーキャンプの内容の協議、役割分担など、各行事についての話し合いや準備を行いました。演劇で「遠山の金さん」の主演を演じたことを懐かしく思い出します。

時を経て、今治青年会議所の複数の先輩方からの誘いで今治RCに入会しました。高校へ進学してから友の会とはいつの間にか疎遠になってしまいましたが、今治RCの会員として、再び関わる機会に巡り合うという運命に、自分自身が大変な驚きを感じています。友の会のことを「ロータリー」と呼んでいた覚えはありますが、今治RCに入会するまで、友の会と今治RCがつながっているとは思っていませんでした。しかしながら、ふりかえると、青少年の時代に他の校区の同世代の人とコミュニケーションを取りながら、自ら考え行動していく活動は大変貴重だったと感じています。もしかしたら、ことあるごとに「四つのテスト」が見え隠れしていたのかもしれない。今後も当時の自分と重ねながら、友の会の子どもたちの成長のお手伝いができればと考えています。

（第2670地区 愛媛県）



今治青少年ロータリー友の会会長

今治西高校2年 林 江里花

私が中学2年の時、担任の先生から声が掛かり、友愛と奉仕の精神を大切にしていることに共感して、参加することに決めました。

活動を通して多くの友人ができ、さまざまな立場

の意見を聞くことができました。いろいろな場所で世代を超えたさまざまな人たちと奉仕活動をするのは、学校にいただけでは経験できないことだと思います。今後は、例会や奉仕活動はもちろん、キャンプなどの活動に積極的に参加し、友愛と奉仕の精神を学び、それらを持続けたいと思います。



チームASUKA

あすかRC 植田 俊應

15年前、奉仕の大切さを次世代に引き継ごうと、一緒に活動する若い人を募集。会員の家族や企業の職員に呼び掛け、わずか3人で始まりました。参加者の「楽しかった」「やりがいを感じた」「ロータリーの活動を身近に感じた」などの声が広まり、人数が増えていきました。参加者の絆を深めようと名称を「チームASUKA」とし、現在、登録メンバーは100人超。当クラブの奉仕事業にはなくてはならない存在となりました。

チームASUKAには、学生・社会人・外国人研修生など、さまざまな人が登録しています。会費や出席の義務などはなく、活動方針が決まると準備・検討の段階から携わり、ロータリアンと共に汗を流して奉仕活動を行い、事業が終わると反省会を兼ねて親睦会を開きます。年に2回の合同例会も行っています。

チームASUKAは、活動を通じて青少年が奉仕の心

を持つことを目的としています。それぞれ異なる環境にいる青少年が、心をつなげて全員で事業をつくり上げていく過程を大切に、達成感も味わえるよう、毎年テーマを持って事業計画を立てています。

最近の若者は毎月の例会などを縛りと感じ、それを嫌う傾向があると思いますし、「ローターアクトやインターアクトに入会したい」「バッジが欲しい」といった気持ちを持たない人もいます。しかし、阪神・淡路大震災以後、ボランティアには積極的な人が増えてきたと思います。「人のために何か奉仕したいが何をすればいいかわからない」という若者が、チームASUKAに参加することで、奉仕の精神を感じてもらいたいのです。ロータリー活動を身近に知ること、ロータリーの広報にもつながります。いつかどこかのロータリークラブに入会してもらえれば、最高にうれしいことです。(第2650地区 奈良県)

チームASUKAメンバー 田中 名巳

上司から「ロータリークラブの会員と一緒に、奉仕活動をしてみないか」と、声を掛けられたのがきっかけでした。「ロータリーってどんなことをしているのかな?」という興味もあり、参加しようと思いました。

いろいろな人の話を聞けることや、普段できない活動ができることが楽しく、できる限り参加しています。私のようにロータリアンの企業の職員の他に、ロータリアンの家族、海外からの研修生など、さまざまな人が参加しています。ちなみに私は幼稚園教諭です。

チームASUKAに参加して一番良かったことは、職業の違う人と交流をしながら、同じ目標を持って活動できることです。今までの活動で一番心に残っていることは、2011年の東日本大震災の被災者支援です。震災直後、

被災した人々の移動手段として、奈良県内から不要な自転車を募り、1台1台自転車のメンテナンスを行い、きれいに磨いて寄贈しました。一日も早い復興を願ったことを、今でも鮮明に覚えています。その後、実際に宮城県東松島市の被災地を訪れ、復興支援として子どもの夏まつりのお手伝いをしたことも心に残っています。

10年以上チームASUKAの一員として活動して気付いたことは、人はみな、心・気持ちでつながっているということです。私も人と関わる時、相手に寄り添い、思いやる気持ちを持って接することを心掛けています。この貴重な体験が、自分を成長させていることも感じています。

これからもチームASUKAの心のつながり、笑顔と元気を大切にして、クラブの皆さんと一緒に活動していきたいと思っています。

北海道 富山県 沼田町と小矢部市

小矢部RC

小矢部RCでは、富山県小矢部市と北海道雨竜郡沼田町の中学生同士が交流し絆を深めることを目的に、1993年から相互訪問を行っています。沼田町は1894（明治27）年、小矢部市出身の沼田喜三郎氏が移住し開拓した町です。

26回目となった今年度は、2018年8月、小矢部市立津沢中学校の生徒8人、引率3人、小矢部RC会員の計21人が沼田町を訪問。津沢中学の生徒は、沼田町立沼田中学校の生徒宅でホームステイし、北海道三大あんどん祭りの一つ、沼田町夜高あんどん祭りに参加しました。生徒たちは貴重な体験ができたと思います。

（第2610地区 富山県）



歴史的なつながりを生かす

福島県 埼玉県 白河市と行田市

白河RC・行田RC

白河RCと行田RCは毎年、地元の児童と一緒にお互いの市を訪問しています。江戸時代に藩主の入れ替えがあった福島県白河市と埼玉県行田市が1998年友好都市になったことがきっかけとなり、今年度で18回目。今回は2018年6月に白河市立白河第一小学校と行田市立中央小学校の5～6年生76人が「マイ足袋作り」をしながら行田市で交流しました。

「似顔絵とクラリネットの絵を描きました。白河の友達ができうれしかった」と中央小学校の海野歌葉さん。白河第一小学校の大谷佳純さんは「いろいろな話をして楽しい時間を過ごせた。行田の歴史を学んだり、古墳見学をしたりした」。本事業は子どもたちにとって、地域を超えた友情を育み、かつ歴史を学ぶ貴重な交流の場となっています。

（第2530地区 福島県・第2570地区 埼玉県）



ロータリーの国際性を生かす

愛知県 台湾 犬山市と草屯市

犬山RC・草屯RC

犬山RCは姉妹クラブである台湾の草屯RCと協力して1982年から青少年国際交流事業を行っています。次代を担う青少年に国際感覚を身に付けてもらおうと、犬山市、扶桑町と台湾・草屯のボーイスカウト・ガールスカウトの子どもたちを相互に受け入れています。台湾大地震や新型インフルエンザの流行などによる幾度かの中止を経験しながらも33回目を迎えた今年度は2018年8月、台湾から25人の子どもたちが来日。3日間にわたり日本文化を通じて交流しました。

お互いの国を往来し、それぞれの国のことをよく知る人を増やすことは、ロータリーが目指す国際理解と平和の推進につながります。共にこの偉業を途絶えさせることなく、継続していきたいと願っています。

（第2760地区 愛知県）



国際協議会に参加してきました！



左から、中尾宏行さん、吉原葵さん、村上弘晃さん

2019年1月13～19日、アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴで開催された国際協議会に60人のローターアクターが初めて招待されました。ガバナーエレクトと共に本会議、分科会に参加した日本の3人のローターアクターに、これからのロータリー、ローターアクターに必要なことを聞きました。

知ってもらうために一緒に活動を

第2820地区ローターアクト副幹事
吉原 葵（下館RAC）

ロータリーについて、「聞いたことはあるけど、どんなことをしているのか分からない」という人々へどのようにアプローチをしていくのか。これはロータリーだけではなく、ローターアクトにおいても課題の一つです。私たちローターアクターは、自分たちの活動をフェイスブックやツイッター、インスタグラムなどのSNS（会員制交流サイト）を利用してPRしていますが、いまだに認知度が低いままだと感じています。

この課題にどう向き合っていくか。ガバナーエレクトと意見交換をする中で「一般の人を巻き込んだ活動を実施する」という意見が上がりました。ロータリー関係者だけで活動を実施し、その様子を報告するだけでは一般の人々に活動の内容は伝わりにくいのではないか。それならば、一緒に活動できる機会を設ければいいのではないか。この意見に非常に共感しました。

私たちの活動をただPRするだけではなく、周りの人が参加できる活動を企画し、実際に体験していただく。そうすることで直接交流する機会も設けられ、私たちの

活動を分かってもらえます。さらに、その参加者による口コミが広くPRにつながると思いました。

今回の分科会で学んだ「一般の人を巻き込んだ活動」を今後のローターアクト活動で実施していけるよう、現在利用しているSNSツールでも第3者の目線を常に意識したPRを行い、一般の人が目にした時に興味を持ってもらえるような活動を、発信していきたいと思います。そして、ロータリー、ローターアクトの公共イメージの向上につなげていきたいと思っています。

（茨城県）

「柔軟性」はまずロータリーから

第2620地区ローターアクト代表
中尾 宏行（甲府南RAC）

ロータリーの未来について、変化について、ガバナーエレクトと意見交換することができました。その時感じたことは、ロータリーもローターアクトも会員減少の課題を抱えているということです。会員増強は双方にとって速やかに対策を講じる必要があります。そのために、バリー・ラシン国際ロータリー（RI）会長も「柔軟性（flexibility）」というワードを掲げていました。例えば、



例会の運営方法や会員資格について検討し、変更すること。それについては難しいというクラブもありました。歴史と伝統を残しつつ、会員に寄り添ったクラブづくりが求められています。

ローターアクトも誕生から 50 周年を迎え、歴史は十分に長いといえますが、若いメンバーで構成されている分「柔軟性」をうまく取り入れ、変化を受け入れることができる組織であると私は考えています。この点において、ローターアクトは柔軟性を率先して取り入れるべきです。

今回の国際協議会では、史上初の試みとしてローターアクターが招かれました。その意義は十分にあると私は考えます。ローターアクトの最終目的は「ロータリアンになること」だからです。故にローターアクターは R I の方針を知り、考えるべきであり、そのためには今回のように未来のロータリーについて現在のリーダーと意見を交換することは大変有意義だと思います。

また、国際協議会では、なかなか交流を持てない海外のローターアクターとのつながりを作ることができました。SNS を用いた交流も続いており、英語でのコミュニケーションも積極的にできるようになるなど、ポジティブな影響がたくさんありました。これからもぜひたくさんのローターアクターを招待していただきたいと思います。

(静岡県)

新会員にこそ責任を持たせて

第 2700 地区ローターアクト代表
村上 弘晃 (福岡南 RAC)

分科会で、「ロータリアンが高齢化している」という話題が出ました。原因の一つに、若い会員が入っても 3 年未満で辞めてしまう傾向があるとのこと。この傾向を開拓するためには、新会員がクラブに定着するための策

を講じる必要があると思います。これは、ローターアクトでも同様です。

あるガバナーエレクトは、「若い会員は、ロータリーの活動が負担になると、クラブを退会してしまうのではないかと。入ったばかりのうちはできるだけ役職を与えず、負担をかけないようにしている」と言っていました。しかし、ローターアクトでは入会したばかりの会員に重要な役職を与えたことで、その会員が責任感を持って、積極的に活動に参加するようになった例を多数見てきました。私自身、入会して間もなく役職を与えてもらったことをきっかけに、活動にのめり込んでいきました。ロータリークラブでも、入会したばかりの会員は「何かを求めて」または「何かに期待して」参加しているのではないかと思います。若い会員にこそ、役職を与えて、居場所をつくってあげることが必要だと考えます。

国際協議会では、閉会あいさつで、バリー・ラシン R I 会長の「全てのロータリークラブは、ローターアクトクラブを提唱すべきだ」という発言が印象に残っています。その言葉には、ローターアクトに対する期待を感じるとともに、われわれが担っている役割についての責任も感じました。

ローターアクトは「ロータリー」と「アクション」の造語と聞いています。社会問題、国際問題にしっかり目を向け、アクション（行動）を起こすことで、ロータリーの活動を PR していく所存です。

また、PR という点においては、「ロータリーの推進」のセッションで学んだ「ストーリーを伝えるための 5 つの質問」というツールが非常に有効だと感じました。ローターアクトは比較的、SNS で広報することには慣れています。目的や目標、伝えたいターゲットまで整理して、戦略的に広報することまでは、できていないように思います。今回学んだ知識やツールは、早速 2 月に行った地区ローターアクト研修会で共有しました。

(福岡県)



考えよう、 海洋プラスチックごみ

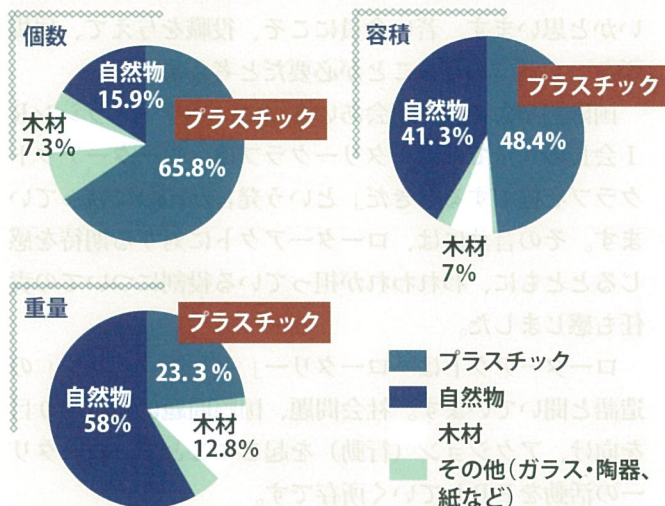
DATA

データで見る海洋ごみの今

国内の漂着ごみで多いのは……

【海洋ごみの実態把握調査（漂着ごみ調査結果）】

環境省の平成 28 年度全国 10 地点（稚内、根室、函館、遊佐、串本、国東、対馬、五島、種子島、奄美）の漂着ごみのモニタリング調査によると、個数・容積でプラスチックが最も高い割合を示しています。



出典：環境省「プラスチックを取り巻く国内外の状況〈第3回資料集〉」

海洋ごみとは……

漂流ごみ

水面や水中に浮遊しているごみ。風や海流、潮流によって遠くまで運ばれることもある。

漂着ごみ

海岸に打ち上げられたごみ。大きな木や海草に交じって生活ごみや漁具などが漂着している。

海底ごみ

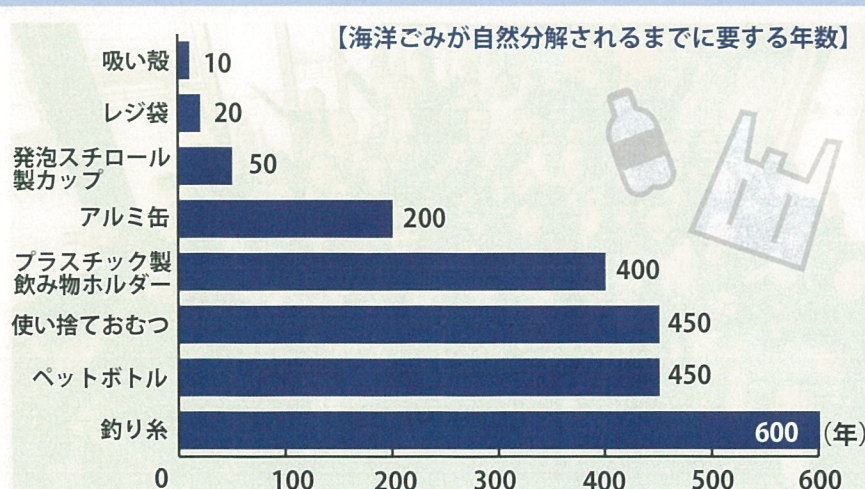
海底に沈んでしまったごみ。漁具や缶・瓶だけでなく、レジ袋なども沈んでいる。

出典：環境省「平成 29 年度漂着ごみ対策総合検討業務」

※調査対象は、海峡を中心に、黒潮、対馬海流、親潮の影響を受ける場所という観点で、上記 10 地点で調査（全国の状況を表すものではないことに留意）。／各地点の海岸線 50m の中に存在したごみの量や種類等を調査し、単純に足し合わせた数字で全体の組成割合を計算したものであるため、漂着ごみが多かった地点の影響を大きく受けることに留意。

釣り糸が自然分解されるには 600 年！

海に流出したプラスチックごみが自然分解されるには、長い時間がかかります。これらは小さなプラスチックの粒子となり、すでに世界各地の水道水や東京湾の魚などから検出されています。日本近海の海水中に含まれるマイクロプラスチックの平均密度は、世界平均に比べ 27 倍との調査報告（九州大学）もあります。



出典：NOAA/Woods Hole Sea Grant

2050 年、海洋中のプラスチックは魚の量を超える？

【海洋プラスチックごみの量(予測)】



昨今、海洋プラスチックごみが問題になっています。国際会議でも続々と目標が掲げられ、早急な国際協力が求められています。島国で、一人当たりのプラスチックごみ発生量世界2位の日本も他人事ではありません。海岸清掃奉仕活動などで、海岸漂着ごみの多さを実感されているロータリアンの方も多いと思いますが、本特集では、データで現状を紹介するとともに、リサイクル事業に長年携わってきたロータリアンに「海洋ごみ財源化構想」についての提言をいただきました。いま一度、海洋プラスチックごみを考えてみませんか？

※図表は出典データを基に、編集部で作成しました。

世界の海洋流出プラスチックごみの約80%がアジアから発生！

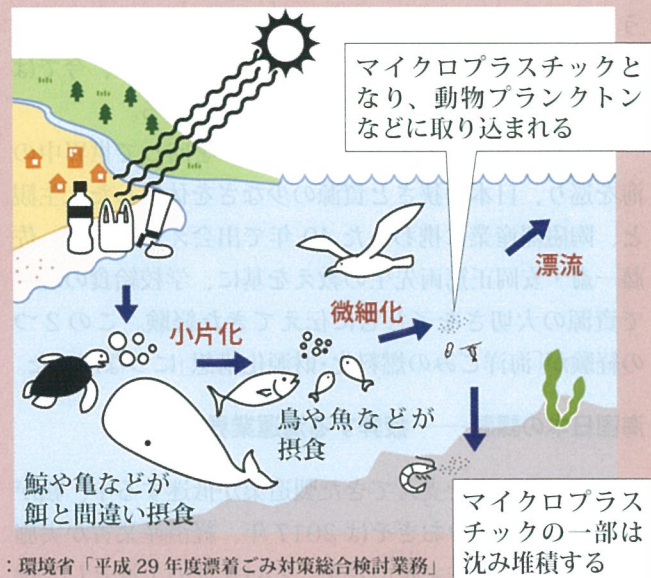
【海洋に流出したプラスチックごみ発生量
(2010年推計値) ランキング】

1位	中国	132～353万トン/年
2位	インドネシア	48～129万トン/年
3位	フィリピン	28～75万トン/年
4位	ベトナム	28～73万トン/年
5位	スリランカ	24～64万トン/年
6位	タイ	15～41万トン/年
7位	エジプト	15～39万トン/年
8位	マレーシア	14～37万トン/年
9位	ナイジェリア	13～34万トン/年
10位	バングラデシュ	13～31万トン/年
：	：	：
30位	日本	2～6万トン/年
合計		478～1,275万トン/年

出典：Plastic waste inputs from land into the ocean(2015.Feb. Science)、環境省「海洋プラスチックごみに関する状況(平成31年2月)」

マイクロプラスチックとは？

5mm以下になったプラスチックは「マイクロプラスチック」と呼ばれます。プラスチック製品は紫外線などで細かくなります。難分解性（自然に分解されない物質）なので、長期にわたって海の中に存在することになります。



出典：環境省「平成29年度漂着ごみ対策総合検討業務」

2016年、世界経済フォーラム（ダボス会議）で、海洋プラスチックごみの量が、2050年には重量換算で海にいる魚を上回るという予測を発表。

出典：World Economic Forum (2016) The New Plastics Economy Rethinking the future of plastics

2050



1:1

国内外の動き

国連：持続可能な開発目標（SDGs）

2015年の国連サミットで採択された2016～30年までの国際目標。17の目標、169のターゲット（達成基準）で構成され、ターゲットの一つに「2025年までに、海洋ごみや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する」が掲げられています。

G7・G20

2018年6月のシャルルボワサミット（G7先進国首脳会議）では、カナダと欧州諸国が「2030年までにプラスチック包装の最低55%をリサイクルまたは再使用し、2040年までに100%回収する」などの期限付きの目標を含む「海洋プラスチック憲章」を採択。日本とアメリカは署名しませんでした。今年6月のG20大阪サミット（20カ国・地域首脳会議）では、議長国として日本のリーダーシップが期待されます。

環境省

プラスチックによる深刻な海洋汚染問題の解決に向け、国内のこれまでの取り組みと率先実行を国内外にPRするための「プラスチック・スマート」キャンペーンを展開中（plastics-smart.env.go.jp）。業界団体や企業、NGOなどの取り組みを募集し、国内外に発信しています。

日本の英知の結集を —— 提言：海洋ごみの燃料化・財源化構想

土岐RC 小木曾順務

一等機関士と陶磁器産業の経験から生まれた構想

幼少期、唱歌「海」の「行ってみたいなよその国」を口ずさんで育った私は、外航船の鉱石運搬船や20万トン級のタンカーの一等機関士として勤務。その後、磁器メーカーの(株)おぎそで陶磁器産業に従事し、14年前、全国の学校給食市場で廃棄されてきた破損食器を買い取り、それを利用したりサイクル食器を販売するという「完全循環型リサイクル事業」を始めた。これが給食用高強度磁器食器としてエコマーク認定を受け、今では全国の学校や福祉施設などで採用されている。

10万馬力のエンジンでスクリューを回して世界中の海を巡り、日本の狭さと資源の少なさを体感した人生観と、陶磁器産業に携わった40年で出会えた儒学者、佐藤一斎・安岡正篤両先生の教えを基に、学校給食の現場で資源の大切さを子どもに伝えてきた経験。この2つの経験が「海洋ごみの燃料化・財源化構想」につながった。

海国日本の課題 —— 疲弊する海運業界

経済大国日本を支えてきた製造業が低迷する中、私が役員を務める(株)おぎそは2017年、経済産業省が実施している「^{けんいん}地域未来牽引企業」2,418社の1社として選定された。これは新素材によるものづくり、環境・エネ

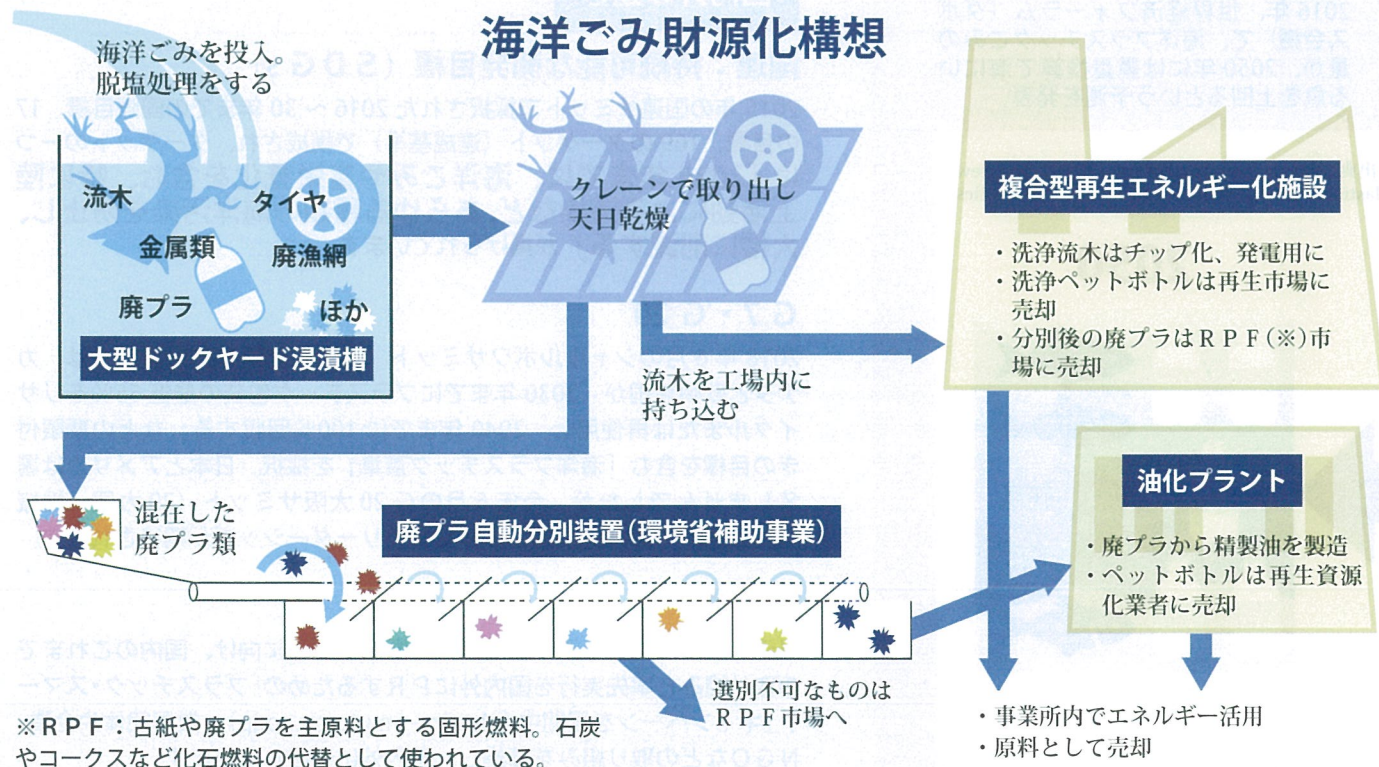
ルギー、AIなどの成長分野において、地域経済を活性化する地域の中核企業を支援する取り組みで、これに選定されると融資、税制面での支援が受けられる他、経産省、文部科学省などの関係省庁と連携して国内外の新規顧客獲得を目指したり、新規事業を立ち上げた折に活用できる施策となっている。そこで、私は国際社会の問題となっている「海洋ごみ」の資源化構想に取り組むこととした。

今日、海運業界は不況のため、船員の養成を持続的にやっていく財源確保が困難な状況である。私は(一社)全日本船舶職員協会理事として新規収益事業を模索してきたが、国家予算は支出削減の一途、将来の日本の海運を背負う海技教育機構の練習船で訓練する実習生から「食卓料費」を徴収するという削減案までが、関係者の間で出る始末である。

そんな中、海洋汚染の原因となるマイクロプラスチック問題、また、50年前にはなかった日本の海岸の漂着ごみ(年間約50万トン/環境省発表)による海洋汚染問題の記事が目についた。

40年前に陸に上がって創造型事業を起こし、地域未来牽引企業に選定された身、また船員教育の振興を目指す協会の理事の身である。母校をはじめ海事従事者に、協会主導で教育支援はできないか、いわゆる財源確保の

海洋ごみ財源化構想



全国 22 港を法改正で複
合型「再生エネルギー
化施設」にすることで
収益事業化できる

全国のリサイクルポート



一点に心を傾注させ、その道を探った。

環境都市づくりを目指す全国のエコタウンのごみの再資源化実態を調査すると、ほとんどのごみが素材ごとに再生資源化されていることが分かった。そこで海洋ごみも技術連携で素材ごとに再生資源化すれば、海洋環境の悪化に歯止めをかけ、同時に船員養成の財源確保ができるのではないかと考えた。

技術連携で課題解決

海洋ごみ問題は、この再資源化に向けた技術連携と、以下の 3 技術をつなぐことで、また、日本の海運を取り巻く海事クラスター全般の支援が得られれば解決できる（左ページ下図参照）。

- 海洋ごみを再生資源とするには脱塩処理が必要で、真水に浸漬させることでその処理ができる（環境省の調査データより）。
- 廃プラスチック（廃プラ）を原料の油に戻す「油化システム」を備えた施設（油化プラント）の導入。
- ABS樹脂、PP樹脂、ペットボトルなどが混在する廃プラを、素材ごとに自動分別できる機械の開発・導入。

海洋ごみを財源化する構想としては、国交省を含めた関係省庁が造船業界などの支援を得、海洋ごみが大型ドックヤード内で脱塩処理できるよう整備し、廃プラが分別後に油化処理できるような設備が必要である。構想を具現化することで海洋ごみ中の廃プラを、工場内の燃料や樹脂素材の原料として有効に生かすことができる。

現在、「海岸漂着ごみ対策」は環境省が行い、湾内を含めた「海洋漂流ごみ」は国土交通省と海上保安庁が清掃を行っているが、集めたごみは地元自治体の支援を得、焼却処分されている。

この構想では、全国 22 か所に既に整備された「リサイクルポート」（左図参照）を活用し、これらのごみを再資源化する。リサイクルポートとは、低コストで環境負荷の少ない海上輸送と、リサイクル関連施設の立地に港湾を活用することで循環資源の収集、輸送、処理の総合的な静脈物流拠点の形成を目指すものである。リサイクルポートの「静脈整備」は地元事業者が事業連携化し地元自治体と国交省の予算で創り上げ、管理業務は地元業者に委託するという策である。

日本の造船業界は、台頭した韓国、中国と過激な競争化にさらされている。そんな中、造船業界もこの事業に参加することで、新たな財源が確保できることになる。

再生エネルギー化施設建設で地方経済に良質な仕事を

北海道、日本海、東京湾、伊勢湾、瀬戸内海の沿岸など、国交省が整備した全国のリサイクルポートにこの再生エネルギー化施設ができれば、日本沿岸の海洋汚染は決着でき、安定した雇用にもつながる。

この構想を私は、海事従事者を養成する教育財源を目的とした協会の事業計画として、既に担当の内閣府総合海洋政策推進事務局、環境省水環境課海洋環境室、国交省港湾局、経産省中部経済産業局と北海道経済産業局に情報提供している。また、環境省「プラスチック・スマート」キャンペーン（P15参照）の一環で、（公財）日本財団と共同で海ごみ対策の優良事例を表彰する「海ごみゼロアワード」にも応募した。

事業として立ち上がった折には、「海ごみシンポジウム」を開催する予定である。海洋ごみの再生原料化までの技術者の英知を全国から結集し、識者と廃棄物処理業者、電力会社、地域未来を担う受益事業者にも参加願いたいと思っている。

全国には約 9 万人の会員を擁するロータリークラブがある。各地で卓話も行い、保護司をしている会員と教育や雇用の面で話が発展するなど、既にロータリーならではの連携も生まれている。オールジャパンのロータリアン諸賢各位からご意見を頂戴し、見守っていただきたくここにご案内する。（第 2630 地区 岐阜県）

電子メール：o-junmu@k-ogiso.co.jp（小木曾順勝）

Annotation

エコタウン：「ゼロ・エミッション構想」（ある産業から出るすべての廃棄物を新たに他の分野の原料として活用し、あらゆる廃棄物をゼロにすることを目指す構想）をそれぞれの地域にあてはめ、先進的な環境調和型のまちづくりを推進することを目的として国が始めた事業。川崎市、北九州市など全国で 26 地域が承認されています。



フィリピンの未来を照らす

第40回記念のバギオ訪問に参加して

東京臨海西RC 西野 充英

2月8～11日に3泊4日の日程で、全国18のロータリークラブから58人の参加を得て、第40回記念のバギオ訪問が実施されました。

私は2017年4月にロータリーに入会しましたが、昨年はスケジュールの都合で訪問できず、今回、初の訪問となりました。フィリピンも初めての私がバギオをイメージできるわけもなく、マニラの空港にスーツ姿で到着し、寒い日本との気温差に面食らってしまいました。

翌9日、いよいよバギオに向けて出発。高速道路まで白バイに先導してもらいました。赤信号などお構いなしで、交通整理をしながら通行するという、日本では考えられない体験でした。その後、バスで約7時間かけてようやく到着。初めてバギオを見て感じたのは、ロータリーの諸先輩から聞いて想像していたのとは違って、大きな町だなというのが正直なところです。

昼食後、ジブニーというトラックバスに乗り込み、悪路の山道を約40分かけてナンガリサン小学校へ。小学校では子どもたちの踊りや歌での歓迎を受け、純粋な心に触れることができました。また、夕方には奨学金の贈呈式と、奨学生との夕食会が開かれ、奨学生たちの声を直接聞く機会が

ありました。

10日は、バギオ奨学生の家を訪問をしました。3世代が住む家庭はどこか懐かしく、自分の祖母の家を思い出させるような佇まいでした。話をする中で、奨学生の母親が涙ながらに感謝の意を伝えてくれました。その母親と私がたまたま同じ年齢であるを知り、生まれた環境によって、これほど世界が違ってしまうのかと考えさせられました。初めてのバギオ訪問でしたが、大変貴重な経験をしたのはもちろん、改めて奉仕について考える、素晴らしい旅となりました。 (第2580地区 東京都)



バギオ基金とは

フィリピン・ルソン島のバギオでは第2次大戦後、日系人たちが迫害を受け、山中で身を隠し悲惨な生活をしていました。その事実を知った日本人のシスター・テレジア海野は山中に分け入り、救いの手を差し伸べました。救出された彼らの希望は子どもたちへの教育。シスターの活動に共感したロータリアンが東京都内のロータリークラブに呼び掛け、1981年9月22日に基金を創設。2009年7月1日からは財団として国内全地区からの協力を得て、日系人を中心に若者の教育を支援しています。

現況 (2019年3月末日現在)

【現地奨学人数】3,771人 【日本留学生数】14人

【後援・関係RC数/後援者数】394クラブ/4,045人

【訪問回数と参加延べ人数】1977年度から2018年度まで40回1,325人

(一財)比国育英会バギオ基金

〒160-0004

東京都新宿区四谷1-9 新盛ビル5階

Tel.03-5367-1937

Fax.03-5367-1938

E-mail baguiofund@eos.ocn.ne.jp

URL <http://www.baguiofund.or.jp>

寄付金受入口座

・郵便振替

口座番号 00130-0-102022

・三井住友銀行東京中央支店

口座番号(普通) 8246604

私が日本と繋がったきっかけ

バギオ基金第5期留学生
(亜細亜大学国際関係学部国際関係学科1年=当時)

カルシ・レイニャールシヨ

今から「私が日本と繋がったきっかけ」の話をしたいと思います。

ほとんどの留学生は日本に来た理由について、「日本や日本語に興味があったから」「文化が好きだから」と答えます。その答えの多くは、海外でよく語られる日本のイメージが元になっています。決して悪い答えだとは思いませんが、私はフィリピンに伝わる日本の情報から、ここに来たいと思ったのではありません。

小さい頃、あるお婆さん^{ばあ}から話を聞きました。そのお婆さんは父親が日本人、母親がフィリピン人でしたが、父親を写真ですら見たことがなく、自分のアイデンティティーを知らずにこの世界を歩んでいました。彼女は、第2次世界大戦が始まる前に生まれ、戦争を自分の目で見て、苦しみを体感しました。戦時中は、日本人の子孫であるという理由だけで殺されます。日本の軍隊に近づいても殺されます。生きてはいけないう害虫以下のような存在であった彼女は、何とか生き抜いて終戦を見届けました。

戦争が終わったら、平和で明るい世界になると思ったのは大間違いでした。戦後、日本人の血が入った子どもたちは、フィリピン人からの迫害を受けることになりました。みんなが平和な世界に生きているのに、まるで戦場に置いていかれたような現実の中で生きてきました。フィリピンと日本のどちらの世界でも権利を持たず、涙が枯れ果てるほど苦しい人生だったそうです。その話を聞いて、お婆さんの代わりに私が涙を流しました。

そうです。彼女は私のお婆さんで、私は日系人です。生まれてからずっと日本と繋がっていたにもかかわらず、これまで来日の機会も与えられませんでした。お婆さんの人生を知って、私は日本が嫌いになりかけました。ですが、その時、お婆さんが明るい笑顔で言いました。

「われわれが嫌われていた時代はもう過去のことだ。この世界で生きてはいけないうと扱われた憎しみを今、そして将来の世界に持って行ってはいけないう。日本とフィリピンのどちらの世界も歩めるようになりなさい」

そこから私は日本への興味が湧き、日本の文化が好きになって、努力してやっと日本に来られました。そして、お婆さんの言葉を忘れず、日本で頑張っています。

※毎日新聞社賞を受賞した太田耕造杯留学生弁論大会（亜細亜学園留学生会主催、昨年12月6日開催）の発表から抜粋・要約。

回 太田耕造杯留学生弁論

亜細亜学園留学生会 京海上自動車火災保険株式会社 ジャパントラベルイースト株式会社
中平和観光株式会社 益財団法人武蔵野市国際交流協会 毎日新聞社多摩総局



バギオ基金第6期留学生 (学)石川学園 大育専門学校調理本科を卒業

3月8日、沖縄県那覇市内のホテルにて卒業式が開かれ、バギオ基金第6期留学生の(写真左から)アリスト・ドナ・メイ・ミゲルさんとアワカン・カレン・ジョイ・ランダカンさん、ガッダン・ジョベリーノ・カスタンエダさんは、3人とも優秀な成績で卒業しました。4月からは市内のホテルで調理師として働き始める予定で、「社会人として、バギオ基金の留学生として頑張ります」と話していました。また、ミゲルさんは卒業生代表として答辞を述べました。



NEW GENERATION

—— ニュージェネレーション

縁あってロータリーに触れた若者たち。彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているのでしょうか。

レジリエンスの大切さ

元グローバル補助金奨学生 柳田 有紀

小さい頃からおじいちゃん、おばあちゃん子でした。共働きの両親に代わって、私の保育園の送迎をしてくれたり、大相撲観戦、旅行などに一緒に行ってくれたりしたため、祖父母と過ごす時間の多い幼少期でした。そうした中で、第二次世界大戦中の話に触れる機会が多くありました。自然と、平和な時代に生きる自分と、今も安全を脅かされ、満腹に食べることも、教育を受けることもできない人たちに思いを巡らせるようになりました。

グローバル補助金奨学生として留学していた頃は、ニューヨークにあるホロコースト（ユダヤ人大虐殺）サバイバーを支援するNPOでインターンをし、第二次世界大戦で大切な人を目の前で失った人や、5歳にも満たない年齢で家族全員を亡くした経験のある人などに関わりました。幼少期にホロコーストから生き延びて、新た

な地で生活を築き上げてきた人々から、人間のレジリエンス（回復力）の大切さを学びました。

どんな人生にも、楽しいこともあればつらいこともあります。困難な状況にあっても、そこから這い上がり、成長していく力を培える仕組みづくりの一端を担い、また個々のレベルにおいてもお互いを支え合っている社会の一員でありたいと思っています。



埼玉県本庄市出身。2013～15年度グローバル補助金奨学生（スポンサークラブ：本庄RC）。第2570地区学友会副会長。コロンビア大学社会福祉大学院修士課程修了（理学修士）。国際連合大学勤務。

私が日本に留学した理由

米山奨学生 バク カヨ
朴 嘉暎

私は高校3年生の後期から、就職が決まった会社で働き始めました。当時、韓国では高校生の就職活動支援制度があり、この制度を利用したのです。

就職先はデジタル技術を利用して空間をつくる小さな会社で、当時は室内デジタルテーマパークのプロジェクトを行っており、私は、大型商業施設の中の子どものためのデジタルテーマパークの企画やデザインの仕事をしまし



た。人を幸せにする非日常的な空間を作ることとはとても魅力的で、できれば一生この仕事を続けていきたいと思っていました。

ところが2015年、東京ディズニーランドと東京ディズニーシーに行く機会があり、今まで知らなかった世界に出合っていました。私は「最高だ、こんな世界で働くしかない」と強く思いました。そして私は今、日本で建築の勉強をしています。環境デザイン専攻で、建築だけでなく室内のインテリアや公園などのランドスケープのデザインなどを行っており、図面を書いたり、模型を作ったりしています。

東京ディズニーランドのような立派なテーマパークを造ることが今の私の夢です。エンターテインメント業界を希望して今、就職活動がんばっています。応援、よろしくをお願いします。

韓国光州広域市出身。女子美術大学芸術学部デザイン・工芸学科3年（環境デザイン専攻）。奨学期間：2018年4月～2020年3月。世話クラブ：相模原南RC。神奈川県相模原市在住。

● 皆さんの周りの若い人をご紹介します！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。記入用紙は『友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp からダウンロードできます。

インスピレーションに 出会う友愛の広場

第 2660 地区 大阪北部

山本 博史ガバナー (大阪南 R C)

昨年 12 月 7～8 日に「インスピレーションになろう」のテーマの下、地区大会を開催しました。従来は、本会議の会場ロビーに「友愛の広場」を設営し、地区の活動を中心に展示としておりましたが、今回は初の試みとして国際大会の「House of Friendship (友愛の家)」をイメージし「インスピレーションに出会おう!」というテーマで設営しました。国際大会の友愛の家では、ロータリアン行動グループを中心に、さまざまな国からロータリアンや奉仕団体が出展しプロジェクトや活動を紹介。立ち寄ったロータリアンとのプロジェクト・マッチングが行われます。

そこで、われわれも日ごろから当地区、各クラブと協力して奉仕活動を行っていただいている NPO など 15 の団体にブース出展を依頼し、ロータリアンとの交流、情報交換、PR をお願いしました。小沢一彦 R I 会長代

理にも参加いただいたオープニングのテープカットに始まり、2 時間ほどの短い間でしたが、ロータリアン 600 人の参加を得て、友愛の広場は大盛況でありました。

日本レスキュー協会が同行したセラピードッグも大活躍で、熱心に質問するロータリアン、また、その熱意に応えるため、一生懸命説明される若いボランティアの方々を見ておりますと、改めてロータリーの素晴らしさ、人々が手を取り合うことの大切さを感じることができた時間でした。

卓話を依頼された団体もあったようで、今後、クラブと協力団体による、地域社会や海外での素晴らしい奉仕活動につながることを期待しています。(食品工業)



左から小沢一彦 R I 会長代理、ガバナー、小谷公穂大会委員長

素晴らしい仲間の友情に 感謝

第 2670 地区 愛媛・香川・高知・徳島

桑原 征一ガバナー (新居浜 R C)

第 2670 地区では、慣例としてガバナー選出クラブが持ち回りでガバナー事務所運営、スタッフの提供、PETS (会長エレクト研修セミナー)、地区研修・協議会、地区大会の主管など、1 年間の全ての地区運営にホストクラブとして、主体的に取り組むことになっております。



地区大会本会議の後、「手に手つないで」大合唱 (2018 年 10 月)

正直、クラブにかかる負担はかなり大きく、当初はガバナーを受けるべきか否かという論争を経て、いざ受けることが決定した後は、クラブ全員が団結して見事なチームワークを発揮してくれております。

当クラブからガバナーが出るのは前回の 1982 - 83 年度以来、36 年ぶりでしたから、新規スタートと同じでした。PETS、地区研修・協議会を何とか無事に終了し、いよいよ地区大会の準備。私自身は公式訪問のため、準備には参画できず、ただただ皆さんにお願いするしかありませんでした。64 人のクラブ全員がそれぞれの担当委員会に分かれ、試行錯誤を重ね、会議に会議を重ねている姿を横目で見ながら、祈るような気持ちだったのを思い出します。

大会当日は、爽やかな秋晴れの日。それまでの不安を見事に吹き飛ばす 3 日間の大会の開催でありました。受付に始まり、駐車場の案内整理、舞台裏での気配り、あらゆる動きに目を配り、そのような多数の会員の、縁の下の力に支えられ、無事終了することができました。

ガバナー職は、一人ではできません。多くの仲間の友情に支えられてこそ可能です。仲間から心からの感謝を、そして今後はクラブの仲間にご恩返しをしていきたいと思っています。(港湾荷役業)

無垢の笑顔に会うために

第 2680 地区 兵庫

矢野 宗司ガバナー (加古川中央RC)

ミャンマーの子どもたちの無垢の笑顔は、長らく味わうことのなかった経験でした。加古川中央RCでは創立40周年記念の事業として、ミャンマーのアミヤンゴン村に小学校を建設して以来6年間、国際奉仕活動を継続しています。単に小学校を建てて終わりではなく、それからがスタート、と毎年支援に訪れる会員の熱意には頭が下がります。そして、いつも笑顔で元気な子どもたち。サンダル履きの子、はだしの子も大勢います。学校への往復の長い道のりがはだしでは大変、と思うのですが、それは私の杞憂でしかなく、学びたいという彼らの思いは、足裏の痛みに勝るものであります。

学校に通い始めた子どもたちも、学用品がなくなれば通えなくなります。そのため、会員の募金を基にヤンゴンで学用品を買い集め、毎年届けます。また、現地の人との交流の中、雨期には校舎の外のトイレに膝下まで

泥水に浸かりながら行くと知り、安全な通路を造りました。加えて、先生たちが村人の家を間借りして学校に通っていると知り、学校のそばに簡易な寄宿舎を建てる手伝いをしたりもしました。いずれも交流を続け、地元のニーズを把握できるからこそその支援です。

2015 - 16年度のRIテーマは、「Be a gift to the world」でした。giveではなくbeです。つまり、われわれ自身がプレゼントになること。その言葉の意味をしっかりと噛みしめたいと思いますし、あどけない子どもたちの無垢の笑顔は、私への最高のプレゼントでした。

ガバナー任期が終わったら、また、笑顔のプレゼントをもらいにミャンマーへ行きます。(学習塾)



自分の写真を見せて誇らしげに喜ぶミャンマーの子どもたち (2015年2月)

岡フィルで感動 地域に溶け込む地区大会

第 2690 地区 岡山・島根・鳥取

末長 範彦ガバナー (岡山RC)

地域の魅力を上げる一助にもなるような地区大会を、との思いから、近年演奏レベルが進化しているプロのオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団(岡フィル)と連携し、10月21日の本大会を音楽芸術の殿堂、岡山シンフォニーホールで開催しました。



音楽の喜びを届けた地区大会

大会本会議は「威風堂々第1番」の演奏と共に、金杉誠RI会長代理夫妻の入場で始まり、オープニング演奏7曲の後「国歌斉唱」「奉仕の理想」、来賓紹介は「主よ人の望みの喜びよ」。物故会員紹介は「G線上のアリア」。音響の素晴らしいホールで感動的な大会となりました。

最新のロータリーの活動を多くの人に知ってもらうため、ロータリーの6つの重点分野とポリオ撲滅キャンペーンに関する10本の動画を、開会前と2回の休憩中に計50分間、放映しました。記念講演は数学者・藤原正彦氏「日本のこれから 日本人のこれから」。人を引きつける独特の話しぶりで、魅力ある講演でした。本会議閉会後には、次世代を担う青少年を招待し、チャリティー演奏会を開演。浄財6,700ドルはロータリー財団に送りました。

大会会場は岡山駅から1.2kmの県内最大の商店街にあり、商店街にはロータリーの活動ボードならびに横断幕を掲げ、先の動画と平和フェローの動画を連続放映。市内の路面電車全車両には、大会歓迎のつるし広告、21日は大会登録証提示でフリー乗車。20日の地元紙に全面カラー広告を掲載。ロータリーの国内外や地域の活動とその規模を広報しました。

(トラック販売)

100 周年記念の鐘と共に 8,000 kmの旅

第 2700 地区 福岡・長崎・佐賀

岡野 正敏ガバナー (門司西 R C)

酷暑の中、7月11日、R I 会長テーマ「BE THE INSPIRATION」と地区メッセージ「寛容と思いやり そして和の心」を胸にスタートした 61 クラブへの公式訪問は、11月15日のホームクラブ訪問を最後に、無事終了しました。約 8,000km の旅、当地と東京 4 往復に



— 寛容と思いやり そして和の心 —
インスピレーションを求めて

相当する距離を走ったことになります。

会員 7 人から 140 数人のクラブまで、全てのクラブであたたかく迎えていただき、それぞれのクラブがその規模、土地柄、歴史と文化の中で創意工夫され、クラブ運営をされる姿を拝見し多くのことを学び、ロータリーは「クラブファースト」であることを実感いたしました。

ロータリアン一人一人が素晴らしい“ときめき・ひらめき”を持つことが「BE THE INSPIRATION」に通じ、元気なクラブにつながるのでしょうか。多様な職業、年代、思考、価値感を背景とした会員の集まりであるクラブの心をついにし、絆を強め、その基盤を高めるには「寛容と思いやり そして和の心」を大切にすることではないかと、皆さんに呼び掛けました。

さて、第 2700 地区の地区大会は 4 月 20～21 日。日本のロータリー 34 地区の中で最後となり、まさに平成の締めくくりを飾り、令和に継ぐ大会となります。

門司西 R C ではクラブを挙げて鋭意準備中です。多くのロータリアンの参加をいただき、無事大会が終わり、その苦勞が喜びに変わる時、私どもにとっての“ロータリー・モメント”となるのでしょうか。

(パルプ製造)

眠れる獅子 起きるか？

第 2710 地区 広島・山口

吉原 久司ガバナー (尾道 R C)

私の所属している尾道 R C は、今年創立 66 周年を迎える会員 84 人のクラブです。39 年前に八木寛ガバナーを出して以来、残念ながら活動がマンネリ化し、1954 年(米山奨学生第 1 号のソムチャード氏が招致された年)から継続している「尾道 R C 奨学会」、市内 4 クラブ協同協賛「子ども学芸員の旅」など、毎年継続している活動が多く、その実情はクラブ活性化のための「スクラップ&ビルド」が展開されているとは言い難い、まさに「眠れる獅子」状態のクラブでありました。

しかしながら今年度、私がガバナーになると、全会員がこのガバナー年度を乗り切ろうと一致団結、協力を惜みず、地区内外の活動に汗を流してくれています。

中でも、昨年 10 月には手塚弘三地区大会実行委員長が手腕を振るい、「尾道にしかできない地区大会を！」をコンセプトに北清治 R I 会長代理を、さらに姉妹地区

の韓国・第 3690 地区からは李相逢ガバナー、メインゲストには阿川佐和子氏を迎え 1,640 人の登録を得ました。メインアトラクションでは、尾道に古く(1807 年)から伝わる疾病の平穏祈願のための市無形民俗文化財「尾道ベッチャー祭」を披露するなど、盛大に開催。また、前日の記念ゴルフ大会をポリオプラスへのチャリティゴルフと企画したところ、皆さまのご懇志が思わぬ？多額になりホールインワンまで飛び出し、思い出深い大会となりました。

このように、ガバナー年度を推移する中、地区大会での一致団結した力を得て、今後はマンネリ化したクラブに活を入れることができる、と確信しています。(外科医)



懇親会にも地域文化の誇り、尾道ベッチャー祭が登場！

忘れ難いクラブ創立時の思い出

第 2720 地区 熊本・大分

高山泰四郎ガバナー (大分 1985 RC)

(一) わがクラブ名の「いわれ」

ロータリー創立 80 周年の 1985 年に誕生したわがクラブ名は「大分 1985 RC」。当時は創立年号入りのクラブ名は非常に珍しく、RI に確認して決まりました。当地区では以後、宇佐 2001 RC、熊本'05 福祉 RC

クラブ新会員歓迎会にて。橋本亜紀子会員増強委員長と一緒に！(2018 年 10 月)



が誕生し、ユニークな名称を大切に、誇りを持って、クラブ発展に努めています。

(二) 「心で参加」

クラブ創立時の合言葉「ロータリーに心で参加」は、短いフレーズの中に深い意味が込められています。クラブの諸行事に「心ならずも」参加できないことは誰にでもあります。その際に、行事を担当した会員に「うまくいきましたか？ いかがでしたか？」とねぎらいの言葉を掛けること、これが「心で参加」の意味です。会員同士の心の絆が強まり、信頼感が高まります。私もロータリーや仕事の上で、常に心掛けて「名言」です。

(三) 「1,985 本の桜苗木」贈呈

クラブ創立時に、韓国全羅北道全州市のオン全州 RC (第 3670 地区) と姉妹クラブを締結し、記念事業として韓国国土の緑化に協力して、「桜の苗木 1,985 本」を贈呈しました。クラブ名にちなんだ桜の苗木は今や立派に成長し、全州市の国立公園沿道にきれいな花を咲かせ、市民を楽しませています。最近わがクラブも若返り(平均年齢 48 歳)、この事業を知らない世代が増えました。今年の桜の季節に合わせて、若い会員の皆さんが、両国友好のシンボルである桜並木を訪れる予定です。“ロータリーは楽しい！” (印刷)

ありがとう、ロータリー

第 2730 地区 鹿児島・宮崎

川原 篤雄ガバナー (鹿児島サザンウインド RC)

ロータリーの入会 1 年前、病に倒れ、術後入院中には余命なしの宣告を受ける中、同期青年会議所の仲間から新クラブ創立会員の要請があり、悩む。職業分類で選考されるなど、他団体との違いを知る。社員や家族と相談。「余命を楽しめ」と言われ入会を決断。創立会員として「日本の夜明けは南から、暖かい風を起こそう」と「サザンウインド RC」と命名し、地区内初の女性会員 2 人を含む 38 人で手探りのスタート。そして創立 9 年目、私は菊地平 2005 - 06 年度ガバナーのガバナー補佐を拝命、「超我の奉仕」を知り、地区スローガン「プラスワン」にちなみガバナーを支える「プラスワン会」を発足。以来、毎年持ち回りで家族ぐるみの交際続行中。

これまで多数のロータリアンにご教示いただいたことの一つ、出会いに「学び体験」することでロータリーが理解でき、己の職業が発展すること、社会に役立つこと

も分かってくると！ わが社には「四つのテスト」「ロータリアンの行動規範」「ロータリーの目的」を掲示し社員が共有、22 年間で 62 人が RYLA 研修を受けました。

わがインスピレーション年度内にクラブを 1 つ増やし 67、会員 3% 増強で 2,472 人(女性は 222 人)体制を希望。10 回目の国際大会を目指し、6 月はハンブルクに。

私を支えてくれたわがクラブ 55 (女性 13) 人、地区内 11 グループのガバナー補佐、66 人のクラブ会長に敬意を。ロータリーは私に命をくれ、会社を磨いてくれました。これからも「プラスワンの考動を！」「Take Action」で!! ありがとう、ロータリー。

(ドリンキング・ウォーターセールス [飲料水配布])



公式訪問完結の日に。心尽くしの大きな花束 (2018 年 12 月)

ロータリーは 人を育てる人生道場

第 2740 地区 長崎・佐賀

福田 金治ガバナー (佐世保RC)

私は 23 歳の時、佐世保 RAC へ入会しました。まだプログラムができたばかりで、手探りで運営をした記憶があります。その後、ローターアクト地区代表制度が作られ、旧第 2700 地区では 3 代目、地区分割後の第 2740 地区では 2 代目の代表を務めました。

アクト卒業後はすぐに佐世保 RC に入会、ほぼ半世紀 50 年、ロータリーと関わりをもって生きてきたこととなります。その間、佐世保 RC、地区外クラブ、姉妹クラブ（台南 RC、アメリカのラホヤ RC）の皆さまとの交流を通じ、多くのことを学ばせていただきました。今日、私が一人前の人間として生活できているのは、ロータリーを通じて勉強させてもらったことが基本です。

私の人生にはロータリーが大きく関わっております。結婚もロータリーが縁、ロータリーに入会していたおかげで、命が助けられたこともありました。現在、私がお

付き合いしている仲間は、学生時代の友人を除けば、ほとんどロータリーと何らかの関係がある人ばかりです。ガバナーを引き受けた主因にも、ロータリーから受けたいろいろな恩恵に対し、少しでも恩返しができれば、ということがありました。

第 2580 地区・東京東 RC の故・佐藤千壽 P G は、もともとロータリーは「仲間同士を助け合おう」「自分の町を住み良くしよう」という身近な問題から誕生したもので、「身を捨てて人類を救済しようなどという聖人の集まりではありません」と述べておられます。私もまったく同じ考えで、ロータリーは人間を成長させる「人生道場」と思っており、この考えの下「家族」「社員」「地域」のため今後も努力したいと思っております。（タクシー業）



2019 年 1 月、台南 RC 創立 65 周年のお祝いにて。
台南 RC 吳志夏会長と乾杯する福田ガバナー（右から 2 人目）

本物の友情

第 2560 地区 新潟

関川 博 地区幹事 (三条 RC)

まもなく、川瀬ガバナー年度が始まる 5 月のことでした。川瀬康裕ガバナー（当時エレクト）の体調不良を知った地区役員は、7 月から始まる公式訪問、そして、地区大会の全面サポートを万全の体制で行えるように、新保清久副ガバナー（当時ガバナー）を委員長に「川瀬

ガバナー支援特別委員会」を設立し、何があっても補佐できるシナリオを準備しました。

残念ながら、7 月以降も回復することは難しく、新保清久副ガバナーがガバナー代行を務めることになりました。公式訪問はガバナー補佐がそれぞれの分区を担当し、ガバナー講話はパストガバナーが手分けをして、IM で実施するという異例の運営でした。

川瀬康裕ガバナーと会長幹事時代から 4 年間共にした私は、地区幹事としてほとんどのクラブ訪問に随行しました。当地区では伝統的にガバナーが公式訪問を行い、クラブ協議会にて指導するスタイルが慣例。56 クラブ、約 2,100 人の会員の中に入っていけば、苦言や厳しい意見を拝受すると覚悟を決めておりましたが、一人も「苦言を呈する」人はおらず、それどころか「みんなで、地区を守ろう」「川瀬康裕ガバナーの気持ちはここにある」などなど、心温まる励ましの花束をいただきながら、猛暑の夏から、気付くと雪が舞い降りる季節に。

ロータリアンの「本物の友情」を感じることができました。ロータリーの素晴らしさと感動をありがとうございます。（環境科学機器製造）

*編集部注 川瀬康裕ガバナーのご病状・ご退会により、関川博地区幹事にご執筆賜りました。ご快癒を心よりお祈り申し上げます。



本物の友情、新潟万代 RC 公式訪問にて（2018 年 7 月 9 日）

CLOSE
UP!
学友会⑥

▶▶▶▶ 北関東学友会栃木(第 2550地区)

今も昔も、ロータリアンと手を携えながら

歴史ある学友会

1970年代後半になると米山奨学生数は累計2,000人を超え、関係者の関心事は「元奨学生たちのその後の動静を知ること」、そのためには「彼らとの連絡を密にし、同窓会組織の基盤を作ること」へと動き始めました。

初めて正式に発足した米山学友会は、1983年に台湾で設立された「扶輪米山会」です。台湾では過去に一度、同窓会設立の動きがあったものの、当時の社会事情により実を結ばず、立ち消えとなっていました。再び機運が高まった背景には、80年に第255地区（当時の地区番号は3桁、栃木県と茨城県で構成）で結成された独自の同窓会組織「米山奨学生友の会」に台湾支部ができ、台湾における学友の活動が活発になったことが挙げられます。

その後、日本国内にも続々と学友会が誕生。85年に国内初の学友会「米山奨学生学友会（関東）」が設立されると、第255地区米山諮問委員であり、ロータリー米山記念奨学会常務理事でもあった湯原竹之助氏が「わが地区も“米山奨学生学友会（関東）”に入れてもらえないか」と打診。ところが……、元地区米山記念奨学会委員長・関谷直人氏によると「なぜか承認されなかったようです。栃木・茨城も一応関東なんですが（笑）。そ



れじゃ仕方ないということで、翌86年に第255地区として、学友会を立ち上げることになりました」

こうして同年11月22日、関東、関西に続く国内3番目の学友会として設立総会が開かれ、現在の第2550地区の学友会は、「米山奨学生北関東学友会（当時）」として活動をスタートさせました。

地区内ロータリアンの支えがあって

学友会設立から30年以上たった今も続く行事が、1泊での研修旅行。毎年総会を兼ねて行われ、奨学生と学友が最も楽しみにしている行事です。当初は資金不足で、公共施設で寝泊まりする合宿のようなものでしたが、それがかえって心の垣根を取り払い、絆を深めるきっかけとなりました。

その後は全国各地で実施され、そのうち、研修旅行の感想や感謝の気持ちを記した手紙が、関谷氏の元へと届くようになりました。その一通一通に目を通しながら「これを自分一人で読むのはあまりにももったいない。この感動を共有する手段はないものか」と考え、思い至ったのが文集の発行でした。文集『つどい』



私は応援します！



米山記念奨学会理事
2013 - 14年度
第2550地区ガバナー

飯村 慎一 氏

当地区は地区米山奨学委員会と米山学友会が密に連携しており、学友会がロータリアンだけではできない役割を果たしてくれています。現役奨学生の最も身近な存在として、米山記念奨学金の持つ意

味や、われわれの期待を折に触れて伝え、留学生には少々難しいであろうロータリーに関する理解を助けてくれています。

奨学生にとって、奨学期間後にもこうしたネットワークがあることは、何よりの心の支えになっているはずです。「卒業したら連絡もない」といった声は、学友会の存在、彼らの活動そのものが打ち消していくことでしょう。そして、“平和の懸け橋となる人づくり”が確実に実現されていくという、一つの証明になると期待しています。



栃木県はかつて、茨城県と同一の地区でした。その時代に設立された北関東学友会栃木(第2550地区)は国内で関東、関西に次いで3番目と歴史が古く、その後地区が2つに分かれるなど環境の変化があっても、米山奨学生・学友を支えるロータリアンたちの熱い思いは変わらずに続いています。近年、地区米山記念奨学委員会の組織改革により、寄付増進や地区内への理解促進に加え、学友会へのケアも一層行き届くようになりました。長年、ロータリアンに頼りがちだった学友会も自主的な活動を開始し、まさに好循環を生んでいます。

は、2002年の第1号発行から3年に1度発行されています。

しかし、こうした活動は主に地区米山記念奨学会委員会がお膳立てしたもの。委員会が組織的に機能せず、委員長一人が奔走する年度もありました。元地区米山記念奨学会委員長の恩田光憲氏は「寄付増進や奨学生に関わる事務作業だけでなく、正月に自宅に招待したり……。僕が働き掛けないと学友会もまとまっていかなかった。名簿すらなく、苦労しました」と振り返ります。



文集『つどい』

あとを引き継いだ辻裕司氏は組織改革に着手。奨学生の管理、寄付増進、世話クラブとカウンセラーへのフォロー、学友への連絡など膨大な仕事を組織的にこなすために3つの小委員会を設け、役割分担をすることで「学友会へ目を向ける余裕もできた」と語ります。

動き出した自主性

2016年から鄭仁淑さん(2005—06/宇都宮90RC)が学友会会長に就任していますが、その前年、米山記念奨学会が主催する全国学友会会長セミナーに参加したことで、「意識が変わった」と鄭さんは言います。

「当時は副会長として参加しましたが、他の学友会が工夫しながら頑張っている姿を見て、自分たちももっと

自主的に活動しなくちゃと刺激を受けました」

まず取り組んだのは新年会の開催。奨学生・学友の母国の料理を皆で作り、その国のことを学ぶというもの。昨年はセネガル、今年はベトナム料理を作りました。従来の活動に加え、こうした行事が加わることで、現役奨学生から「もっと集まりたい!」という声上がるようになりました。その声を反映し、2018年度にはフラダンスチーム「E Lau Hoa」が結成され、いずれは地区大会で成果を披露したいと、月2回の練習に励んでいます。

縁を絆へ

目下の課題は学友会メンバーをいかに増やすか。奨学期間終了後、県内に残る学友は1〜2割。学友会に籍があっても、実際に参加できる学友は決して多いとは言えません。そこで、現・地区学友委員長の小林正明氏は数年前に奨学生・学友・地区米山関係者のインターネット上の交流サイトを開設。双方向のコミュニケーションが格段に増え、「いつもつながっている」という安心感をもたらしました。「学友会の活動が宇都宮市中心で、参加したくても参加できない学友がまだ多くいる。今後はそうした学友へのフォローを考えていく」と話します。

また、鄭会長は「奨学生が集まる場にできるだけ参加し学友会の楽しさ、魅力を伝えたい。そうすれば他県に行っても、その学友会には参加してくれるはず」と、学友会の裾野の広がりにも力を尽くそうとしています。

今後の展望として、地区米山記念奨学会委員長の長正英氏は「奨学生が世話クラブにいるうちに、会員といかに強い関係を結べるかが鍵となる。今年4月からサブ世話クラブ制度を始めましたが、8クラブが手を挙げてくれた。奨学生に関わる会員を少しでも増やしたい」と意気込んでいます。地区米山委員会と学友会がタッグを組み、縁を絆へと育てようとしています。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業、および当欄へのご意見・お問い合わせは、(公財)米山記念奨学会まで。
Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281
Eメール: mail@rotary-yoneyama.or.jp



研修旅行で藍染め体験



学友同士でフラダンスチームを結成

People of action around the globe

世界中で活躍
「世界を変える行動人」

シンガポール

オーストラリア

メキシコ

ベリーズ

カナダ

ベリーズ

1977 年以来、中央アメリカ・ベリーズのベリーズ・ロータリークラブ(RC)は 300 人近い先天性心疾患のある子どもたちのために、アメリカの心臓専門医による診察や手術を援助してきました。2018 年には、募金活動およびアメリカを拠点とする財団とカリフォルニア州のアルトゥラス RC とフロリダ州のタンパ RC からの寄付金、計 2 万 8,000 ドルで、9 人の子どもたちの手術とカテーテル検査を支援しました。また、ベリーズ RC は病院到着前救急処置を専門とする非営利団体の Belize Emergency Response Team に、医療救助用の航空機、消防車、救急車を寄贈しました。

カナダ

オンタリオ州のサーニアラムトン・ローターアクトクラブ(RAC)は、メンタルヘルス病棟の若い患者たちと一緒に、クリスマスカードをデザインするアートセラピーを行いました。6 人のデザインを採用してカードを作りました。その売り上げは 200 枚以上に上り、750 ドル(約 8 万円)が病院のプログラムの資金となりました。クラブ会長のリード・エアさんはこう言います。「地域の人々の多くは、地元の病院に子どものためのメンタルヘルス病棟があることを知りません。ロータリー家族が支援する必要がありました」

シンガポール

成人一人当たりの資産が、先進国上位 10 カ国に入る都市国家のシンガポールですが、特に高齢者の貧困が根強い問題となっています。「シンガポールノース RC は、テック・ギーの地域周辺で支援を必要とする高齢者に、食料を届けています。毎週水曜日に、パン 1 斤と食料品を 4 カ所の配給センターで配り、外出が困難な人には自宅に配達しています」とクラブ会長のコク・キット“KK”ウォンさんは言います。このプロジェクトが 2015 年 10 月に開始された時には受益者は 100 人でしたが、今では 6 ~ 10 人のボランティアが毎週 300 人に、食料品を届けています。

約 40 万人のシンガポール人が 1 日 5 ドル以下の生活を送っています。



ROTARACT CLUB OF EMPRESARIAL PIEDRAS NEGRAS

メキシコ

8月に、エンプレサリアル・ピエドラスネグラスRACの会員が地元の病院を訪問し、付き添いで一夜を明かした患者の家族に朝食を届けました。10月には、エルメスト・ベラ・デル・カンポ小学校の校長から、同小学校が切実に外壁の塗り替えを必要としていることを知った同RACの会員たちは、教師、保護者、友人、提唱クラブであるエンプレサリアル・ピエドラスネグラスRCの会員を集め、6室の教室からなる校舎の入り口と外壁の塗装を1日かけて行いました。「地元の工務店がペンキを寄贈してくれたため、ブラシと道具を買って用意すればいいだけでした」とクラブ会長のゴンサロ・マルティネスさんは言います。

また、エミリアーノ・サパタ小学校での行事で、ローターアクトーたちはリサイクル、植樹、古着の寄贈について生徒に教え、保護者の血圧測定を行いました。同クラブの例会には、提唱ロータリークラブの会員が毎週出席

し、支援とアドバイスをしています。「仲のいいロータリー家族なんです」とマルティネスさんは話します。

オーストラリア政府はコアラを絶滅危惧種に指定していますが、野生で生息するコアラは10万頭以下となっています。

オーストラリア

ボーデザートRCは、コアラの栄養源と日陰づくりとして100本のユーカリの木を自然保護区に植樹しました。「都市開発が広がり、干ばつと山火事で生息地が失われたため、この付近ではコアラの数が激減しています」とクラブ会長のレスリー・タートンさんは言います。また、コアラはある種のバクテリアとウイルスに感染すると失明したり、不妊になったりすることがあるため、ボーデザートRCは、カランビン・クーランガッタ・トゥードRCおよび第9640地区のクラブと合同で、カランビン野生動物保護園にコアラの予防接種のための資金を提供しました。「コアラの未来のために大きな変化を起こす機会なのです」とタートンさんは言います。

-BRAD WEBBER



今月は数独。ロータリーのことはよく分からない、という人もご心配なく。パズルは一般的な問題で、ご家族の方と一緒に楽しめます。

さて、今回の答えは、ロータリーの何の数字になるでしょうか。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作/ニコリ

①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。

0（ゼロ）は使いません。

ルール

②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のそれぞれに、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

6			8			7		
		1		9				4
	3				5		1	
	2				9			8
		5				1		
7			3				2	
	9		4				3	
1				5		8		
		4			3			2

問題

2つの二重枠のマスに入った数字を合計した数字をお答えください。

答



毎月10人に『ロータリーの友』
名前入り木製パズルをプレゼント!!



※パズルは3種類あります（種類はお選びいただけません）

◆パズル de ロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに、①「5月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組み）に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元バーコードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2019年6月10日（月）必着

●パズル de ロータリー（2月号）の答えと当選者は、横組みP36に掲載しています。

詰め将棋



出題

日本将棋連盟
宮田 敦史 七段

ヒント

捨て駒3連発
7手詰め 10分で2級

●詰め将棋の解答は、P36に掲載しています。

（※詰め将棋にはプレゼントはありません）

4	3	2	1	
			王	一
		金		二
				三
				四
		香	王	五

【持駒】金金金香

未来のリーダー

スイス ジュネーブインターナショナルRC

THE ROTARIAN 5月号から

創立：2015年
創立会員：31人
現在会員：53人

しきたりに挑む

何万人もの外国人が住んでいる国際都市、ジュネーブに英語を共通言語とするクラブをつくることは、もってこいのアイデアでした。国連欧州本部のあるジュネーブには179カ国の政府代表部があり、何百もの非政府組織や多国籍企業の事務所もあります。ジュネーブインターナショナルRCはこの多様性を反映しており、会員の国籍は10カ国以上に上ります。

ジュネーブインターナショナルRCは、2015年、創立してすぐ、元外交官でジュネーブの国連でのロータリー代表であるウォルター・ガイガーさんを含むメンバーで、レバノンのシリア難民を支援するチャリティーイベントを開催しました。このイベントは、国連人権高等弁務官事務所との共催でした。

クラブには、元ローターアクターが多くいるため、若い人にフォーカスを当てることにしました。「私たちは、人脈づくりではなく次世代の若者のための活動と呼んでいます」と、青少年奉仕活動を率先して行っているロイストン・フルードさんは言います。その努力のおかげで、2016年に、ジュネーブ国際開発高等研究所にローターアクトクラブを、翌年には、ジュネーブ・インターナショナルスクールのラ・シャテーニュレー校にインターアクトクラブを設立しました。

「ロータリーへののはしごを用意することは絶対に不可欠です」とフルードさんは言います。クラブがジュネーブの国連事務所で2017年にロータリーデーを開催した時、ローターアクターは強力なパートナーとなりました。80カ国以上1,200人の参加者が集まり、「ローターアクターが参加してくれたおかげで、参加者の約3分の1が35歳未満でした」と付け加えました。

クラブは、ローターアクターのための強力な指導プログラムを用意しています。「大学を卒業したばかりの人から、初めて管理職に就いたばかりの人など、幅広いキャリアの人々がいますので、転職フェアや面接指導に関するイベントを開催しました。ロータリーは、キャリアアップだけではなく、人生の指導をしています」とフルードさんは言います。

CLUB INNOVATION：

クラブは、ローターアクトとインターアクトを通じて、若い人々をロータリーに引き付けています。クラブで最初に行ったことは、英語を共通言語とするローターアクトクラブ、インターアクトクラブの創立計画で、2年以内にその目標を達成しました。ロータリアンとローターアクターと一緒にプロジェクトに取り組み、人材育成はクラブの奉仕活動の要です。

クラブは費用など実用的な面を配慮した上で、ローターアクターやインターアクターが例会に出席することを奨励しています。「例会をしているインターコンチネンタルホテルは安くはありません」とフルードさん。そのため、ロータリアンはローターアクターとインターアクターに食事を提供しています。一方で大

切なことは、ロータリアンは若い仲間を決して過小評価しないこと。「私たちはうぬぼれない」とフルードさん。

そのいい例は、クラブがジュネーブ・インターナショナルスクールで開催した、起業プログラムです。「生徒たちは擬似ビジネスを考え、世界銀行や国際赤十字委員会などの国際機関に行き、1週間で解決策を提案しました」とフルードさんは言います。「インターアクターは、これらの組織に対しどのようにマーケティングをデジタル化し、若者にアピールするかを示しました」

フルードさんは、「青少年がプログラムに参加することで、ロータリーは恩恵を受けることができる」と述べています。

「誰かがインターアクターになれば、生徒の両親や祖父母、同じクラスの人や学校の地域社会の人など、すぐにその周りの人たちとつながることができます。インターアクター一人あたりで4～10人の人々とつながることができます。それは素晴らしい機会です」

—BRAD WEBBER

あなたのクラブはどのような革新的な
取り組みを図っていますか？

hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。



大学でローターアクトをつくるための6つのヒント

2017年の秋、テイラー・ヒューイさんは、デューク大学で学生生活を始めようとしたが、学内にローターアクトクラブがないことを知って驚きました。

ヒューイさんの母、ジャッキーさんは、アメリカ・ミシガン州のセントジョセフ&ベントンハーバー・ロータークラブ(RC)会員で、青少年の進路相談を行うメンタリングプログラムの創設者でもありました。そのため、ヒューイさんは幼い頃から母と一緒にロータリーの会合に参加し、高校時代にはインターアクトクラブの発展にも貢献しました。また、インターアクトを通じてドミニカ共和国での水質改善プロジェクトに参加し、ろ過装置の設置活動を行いました。

デューク大学で、彼女がローターアクトクラブ創立に乗り出すのは時間の問題でした。360人を超す学生がフェイスブックでの呼び掛けに応じ、1年後の9月にデューク大学ローターアクトクラブ(RAC)が誕生しました。

以下、大学でローターアクトクラブを創立し、メンバーを募集するためのヒントを紹介します。



Photos by Rotaract Club of Duke University

ロータークラブと連携して進める

ヒューイさんは最初の1年間、大学キャンパスや地元の地域社会について調べました。設立のための書類準備を始めたのはその後です。また、地元にある複数のロータークラブの例会に参加して交流を深めると同時に、ローターアクトクラブのカウンセラー(顧問)になってくれる人を探しました。

ロータークラブと連携することで、大学側との話をより円滑に進めることができ、下準備が既に整っていることを大学側に示すことができるからです。

役員となるメンバーを集める

ヒューイさんは、ローターアクトを友人やクラスメートに紹介しつつ、役員になってくれそうな人も探しました。信頼のおける友人には、幹事と会計の役割をお願いしました。

知識を深め、質問に備える

デューク大学での初年度を終えた後の休暇中に、ヒューイさんはローターアクト・ハンドブック、標準ローターアクトクラブ定款、それに推奨ローターアクトクラブ細則を読み込み、役員となる会員にも読むよう頼みました。ヒューイさんはインターアクトの経験から予備知識がありましたが、それでも、ロータリーという組織についてさらに深く学ぶ必要がありました。「誰かに質問をされた時に、しかるべき回答をしなくてははいけませんから」とヒューイさん。

ソーシャルメディアを利用する

「フェイスブックは、ロータリアンとローターアクターをつなぎ、連絡を取り合うのに非常に有効です」とヒューイさんは話します。彼女は1~2年生に招待状を送るため、デューク大学のフェイスブックページにも情報を掲載しました。役員メンバーも、議題を立ち上げたり、質問に答えたりするのにグーグルハングアウト(メッセージ機能)を使っています。自分たちがどういう活動をしているか、どうすればそれに参加できるかを、はっきりと示しておくことが重要です。

時間を賢く使う

デューク大学RACの例会は実践的なもので、複数のグループに分かれてプロジェクトの話し合いやクラブ内業務を行っています。

「とても重要なことですが……」とヒューイさん。「一般的に、学生は時間をムダなく使いたいと思うもの。彼らは自身を磨くため、そして彼らの地域社会をより良くするために、積極的に活動したいと望んでいます」

ネットワーク作りとメンタリング促進

デューク大学RACでは、会員がネットワークを広げ、メンタリング(個人指導)を受けられる機会を設けています。例えば、地元のロータークラブと協力して就職説明会を開いたり、ロータリアンから助言を受けられるような機会を設けることができます。

— Arnold R.Grahrl

今後のRI国際大会

2019年6月1~5日

ドイツ・ハンブルク

(以下予定)

2020年6月6~10日

アメリカ・ハワイ州ホノルル

2021年6月12~16日

台湾・台北

2022年6月4~8日

アメリカ・テキサス州ヒューストン

統計

全世界ロータリアン総数

1,219,438人

クラブ数 35,848クラブ

地区数 538地区

国と地域 200以上

ローターアクト会員数 157,811人

クラブ数 9,827クラブ

国と地域 160以上

インターアクト会員数 549,677人

クラブ数 23,912クラブ

国と地域 150以上

2019年3月15日現在

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



ロータリー財団管理委員長からのメッセージ
2018-19 年度ロータリー財団管理委員長

ロン D. バートン

国際大会へのカウントダウン 現地で役立つおすすめアプリ

ドイツのハンブルクで6月1～5日に開催されるロータリー国際大会に出かける前に、国際大会、そしてハンブルクを最大限に楽しむための無料アプリをダウンロードしておきましょう。

Rotary Events は国際大会に参加される方には必須のアプリです。毎日のスケジュールを組んだり、講演者について調べたり、配布資料をダウンロードしたりすることができます。また、他のロータリアンとつながり、写真の共有やセッションの評価、大会運営者へのフィードバック送信もできます。アプリは5月9日から利用できます。アプリストアで「Rotary Events」を検索してください。

HVVアプリがあれば、ハンブルクの交通機関を使いこなすことができます。アプリを立ち上げると、現在地近辺の地図が表示されます。ハンブルク国際大会に登録した方は市内の電車、バス、さらにはフェリーが無料で利用できますから、切符を買う必要はありません。

Hamburg アプリで自由時間を満喫しましょう。テーマ別のツアーや、見どころのオーディオガイド、港を出入りするボートや船のくわしい情報のほか、現在地に依拠して次に行くべきところを提案してくれます。インターネット接続がなくても街の地図をいつでも見ることができます。 — Hank Sartin



2019 年ハンブルク国際大会の
参加登録はこちら riconvention.org

素晴らしい募金のアイデアの多くは、現場のロータリアンから寄せられたものです。長年にわたって、大成功を収めているアイデアが2つあると思います。どちらも、創造的で熱心なロータリアンが、ロータリー財団への意識向上を図る必要を感じ、行動を起こしたことから始まりました。

一つはポール・ハリス・ソサエティです。1999年に、カリフォルニア第5340地区のロータリアン、ウェイン・キュージックさんが、財団に毎年1,000ドルの寄付を行う会員から成る特別なグループをつくることを思いつきました。初年度には55人が参加。翌年にその数は倍増しました。今日では、119の地区がポール・ハリス・ソサエティプログラムを設置しており、会員数は2万2,000人を超えます。詳しくは、rotary.org/ja/about-rotary/history/paul-harris-society をご覧ください。

もう一つは、ホワイトハット・ソサエティです。2004年にロータリー研究会に参加した際に、テキサス第5870地区のエド・ムランさんとビル・ブライスさんはそれぞれ5,000ドルを寄付して、同じことをするよう別のロータリアンに声を掛けるという挑戦を行いました。その結果、1日で7万5,000ドルが集まりました。今日では、5カ国の38の地区に450人の会員を擁しています。寄付の合計額は500万ドルを超えました。寄付額にはさまざまなレベルがあり、どれもホワイトハット・ソサエティの認証が受けられます。毎年寄付をすることは義務ではありません。入会の方法については、taptrain.com/rotary をご覧ください。

私にとって大切なもう一つのプロジェクトをご紹介します。それは、ポール・ハリスと妻ジーンが長年暮らした邸宅の保存プロジェクトです。ポール&ジーン・ハリス・ホーム財団に関わるロータリアンたちが旧ハリス邸を購入し、現在復元工事が行われています。ロータリー史の一部であるこの建物を保存するために、シカゴ・ロータリークラブ会員であるロバート C. ニュプファー・ジュニア R I 理事が中心となってこのプロジェクトを進めています。この素晴らしいプロジェクトについて、詳しくは paulharrishome.org をご覧ください。

ポール・ハリス・ソサエティ、ホワイトハット・ソサエティへの入会や、ポール&ジーン・ハリス・ホーム財団の支援をぜひご検討ください。

Ron D. Burton
財団管理委員長

◆『ロータリーの友』ご購読数の変更について

- ①次年度『友』誌上半期分（2019年7～12月号）減部のご連絡は、2019年6月5日までにお願いいたします。
- ②7月号の発行部数決定や発送準備の都合上、6月6日以降の7月号の減部はご容赦ください。
- ③6月6日以降の会員数変動による減部は、2019年7月10日までにご連絡いただければ、「8月号～12月号」の減部として対応いたします。
- ④7月11日以降にご連絡いただいた減部はすべて、下半期1月号からになりますので、ご了承ください。
- ⑤追加購読のお申し込みは、残部がある限りお受けいたします。
- ⑥部数変更のご連絡がない場合には、2019年6月号と同じ部数を送付させていただきます。

なお現在、『友』誌は定価200円＋消費税（送料込）ですが、2019年10月1日発行の10月号から、消費税は10%となります。

◆ご注文はお早めに！

2019－20年度版ロータリー手帳

各地区ガバナー名／ガバナー事務所住所・電話・Fax番号・Eメールアドレス、地区大会予定、ロータリー関連事項を掲載し、付録「ロータリー関連資料」には活動に役立つ情報をご案内。手帳の色はロータリーカラーのロイヤルブルー、サイズは縦17.4cm、横8.5cm。詳細はクラブ宛て2月1日付ご案内状をご覧ください。

定価600円＋消費税（送料別）

ご注文はお早めに、クラブ事務局を通しロータリーの友事務所まで。在庫のある限りの受け付けとなります。

◆訂正 本誌4月号横組みP3下から7行目、11.2%から9.1%→11.2から9.1へ、おわびとともに訂正します。

地区別クラブ数・会員数一覧表

（2019年2月末現在）

地区	R C数	会員数	18年2月末 会員数
第2500地区	67	2,308	2,321
第2510地区	70	2,637	2,609
第2520地区	79	2,285	2,306
第2530地区	65	2,376	2,406
第2540地区	42	1,144	1,148
第2550地区	51	1,779	1,781
第2560地区	56	2,122	2,133
第2570地区	51	1,651	1,639
第2770地区	74	2,608	2,640
第2790地区	83	2,883	2,861
第2800地区	49	1,609	1,631
第2820地区	55	1,969	1,984
第2830地区	41	1,201	1,215
第2840地区	45	2,139	2,120
第2580地区	71	3,072	3,099
第2590地区	56	2,067	2,078
第2600地区	54	1,973	1,979
第2610地区	64	2,686	2,696
第2620地区	79	3,034	3,048
第2630地区	75	3,223	3,193
第2750地区	99	4,811	4,819
第2760地区	85	4,931	4,943
第2780地区	68	2,428	2,390
第2640地区	69	1,868	1,884
第2650地区	96	4,657	4,683
第2660地区	81	3,663	3,684
第2670地区	74	3,087	3,069
第2680地区	73	2,780	2,792
第2690地区	66	3,098	3,089
第2700地区	61	3,251	3,246
第2710地区	73	3,347	3,349
第2720地区	75	2,503	2,513
第2730地区	66	2,422	2,396
第2740地区	57	2,243	2,277
34地区合計	2,270	89,855	90,021

日本のロータリー

会員概数 89,591人

クラブ数 2,261

（左の表中34地区合計から、第2750地区のPBグループを引いた数です）

ガバナー月信より 2750クラブ数・会員数は、PBグループ9RC264人（北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ）を含みます。P6「日本のロータリー」数は34地区合計からPBグループを引いた数。18年1月末PBグループ9RC会員数280人。

地区会員数修正 本誌4月号横組みP41（1月末）表中、2520：2,272人、2750：4,800人、34地区合計会員数：89,750人、表外とP6「日本のロータリー」最終注册会员数89,486人。

ご案内 左記一覧表は、3つのゾーン順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組みP35奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

*友ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載しています。

ロータリーの友
Home Page

www.rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友

6月号主要記事予定

横組み 特集 ロータリーの広報のツール／2019年規定審議会から

縦組み サッカーから見る世界観

（株）横浜フリエススポーツクラブ 横浜FC会長 奥寺康彦

クラブを訪ねて 長泉C（静岡県）

Rotary



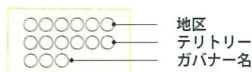
ご投稿・お問い合わせは——

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

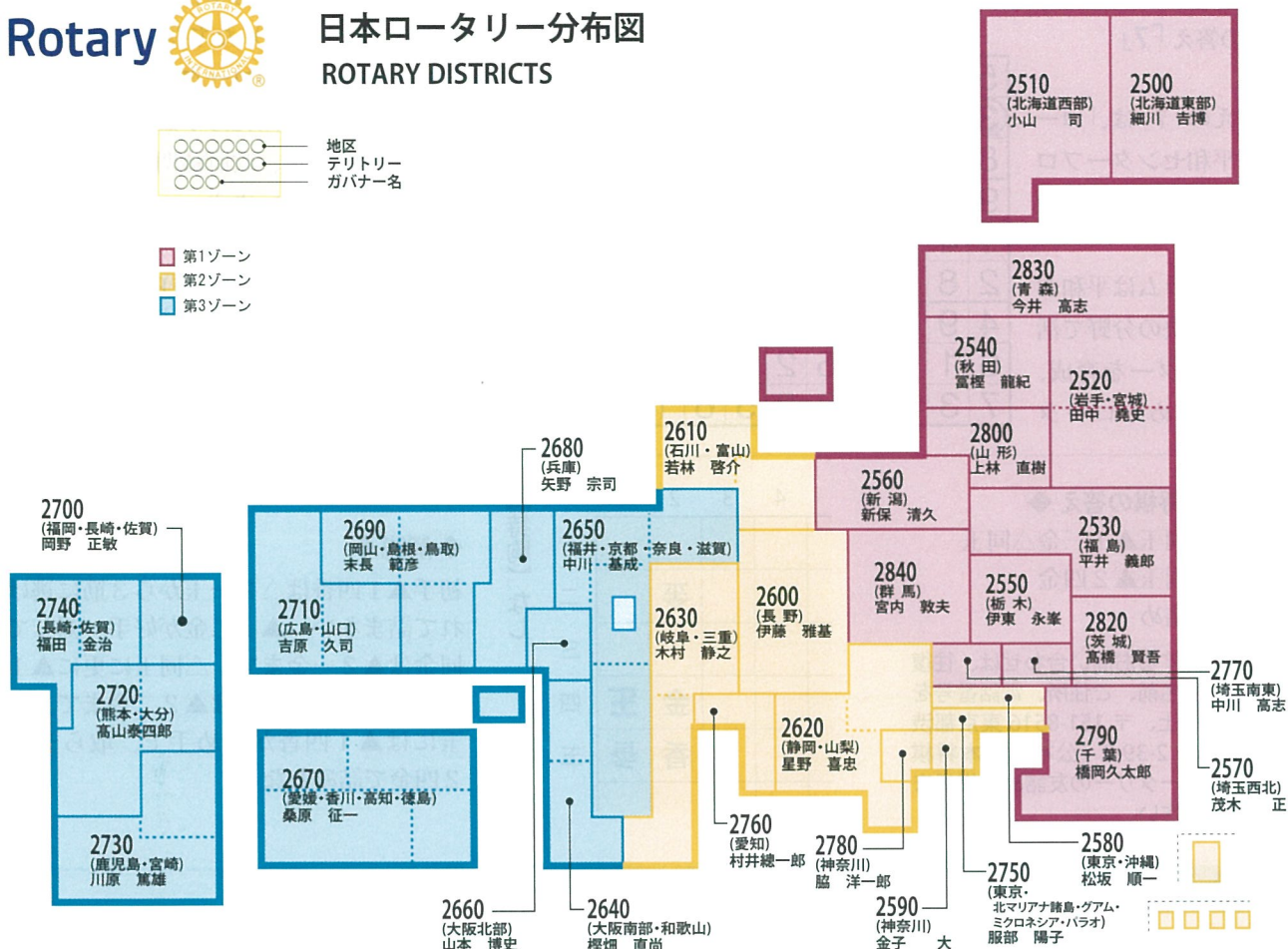
一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



第1ゾーン
第2ゾーン
第3ゾーン



ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第67巻 5月号

2019年4月30日印刷 2019年5月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

■ 社員 石黒 慶一 (鶴岡西)
三木 明 (姫路)
松坂 順一 (東京葛飾東)
服部 陽子 (東京広尾)
脇 洋一郎 (茅ヶ崎湘南)
山本 博史 (大阪南)

■ 理事会

代表理事 片山 主水 (名古屋東南)
理事 鈴木 宏 (宇都宮北)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
柳谷 悦磨 (能代)
田山 雅敏 (上野東)
柳澤 光秋 (高知東)
新本 博司 (那覇)
浅田 豊久 (東京六本木)
横山 武志 (東京北)
中里 公造 (川口モーニング)
堀口 昇治 (東京西)
野中 茂 (川崎)
津村 政男 (東京臨海東)
渡辺 誠二 (東京みなと)
野崎 恭子
監事 小川 湧三 (川崎鷺沼)
宮嶋 康明 (新千葉)

■ 職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長 野崎 恭子
編集 稲川 やよい
黒野 穰二
山名 愛
飯田亜由香
熊谷健太郎
管理 富澤 美子
半田 弥生

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所
〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp
ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)

「パズル de ロータリー」(2月号)の答え

2月号の答え「7」

💡 答えの「7」は、「ロータリー平和センタープログラム」の提携大学の数です。

同プログラムは平和および紛争解決の分野で活躍するリーダーを育成、支援するためのロータ

5	7	1	8	6	9	2	4	3
③	6	9	2	4	7	8	1	5
8	2	4	5	1	3	6	9	7
9	5	7	6	8	4	1	3	2
1	4	3	7	2	5	9	8	6
2	8	6	9	3	1	7	5	④
4	9	5	1	7	6	3	2	8
6	1	8	3	5	2	4	7	9
7	3	2	4	9	8	5	6	1

リー財団による奨学金制度で、毎年世界中で選出された約100人の奨学生（フェロー）たちは、全世界にある7つの大学に設けられた6つのロータリー平和センターの、修士課程または専門能力開発修了証プログラムで学びます。卒業後は非政府組織、政府機関、教育部門などで平和のために日夜活躍しています。

応募総数 168人 正解者 162人

当選者（敬称略・順不同）／原久美（八戸南RC）、橋本修（高山中央RC）、田中洋一（湯布院RC）、中村政道（野田RC）、緒方幸治（大分中央RC）、小笠原剛（大分中央RC）、柳本大輔（西尾KIRARA RC）、太田貴志（山形東RC）、佐藤陽一（松江東RC）、秋川賢一（東予RC）

◆ P30 詰め将棋の答え ◆

▲1 二金△同玉▲1 三金△同玉

▲1 四香△同玉▲2 四金

までの7手詰め

この問題に関するお問い合わせは、往復はがきにて、お名前、ご住所、電話番号をお書き添えの上、〒151-8516 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-39-9（公社）日本将棋連盟普及課ロータリーの友詰め将棋係までお送りください。

	4	3	2	1
一				
二			△	
三				
四			金	王
五			香	皇

【持駒】なし

◆ 解説 ◆

初手▲1 四香は△2 一玉から3筋に逃げられて詰まない。▲1 二金が好手。対して△同金は▲2 一金まで。△同玉に更に▲1 三金が好手で、△同金は▲2 二金まで。△同玉には▲1 四香が決め手で、取らせて▲2 四金で詰みとなる。

内外よろず案内

集まれ！ 脚力自慢のロータリアン

100キロウォーク代表世話人 川本 如寛

今年で21回目を迎える「行橋～別府100キロウォーク」。毎回全国から4,500人ほどの老若男女が集い、体力と精神力の限界に挑戦しながら、一期一会の出会いや、仲間との交流を楽しんでいます。

このイベントは小倉東RCが中心の実行委員会が主催し、社会奉仕、青少年奉仕活動の一環として700人ほどの個人、団体、企業ボランティアが集まり運営しています。

ウォーキングは福岡県～大分県の約100kmを徹



夜で歩きます。途中リタイアした人は、巡回バスでゴール地点まで行けます。昨年の大会が台風のため中止になりましたので、今年の参加枠は少数となる見込みですが、抽選に当選された方は十分に練習を積んでご参加ください。

■開催概要

会期	2019年10月12日(土)正午～翌日 制限時間：26時間（雨天決行）
コース	スタート：福岡県行橋市（正八幡宮） ゴール：大分県別府市（的ヶ浜公園）
参加申込	6月1～10日（下記ウェブから。 ただし抽選になります）
参加費	4,000円

■歩かずにゴール見物だけでも楽しめます

ゴール見物時刻 13日(日) 0:30～15:30

■ゴール地点周辺のお楽しみ

- ・温泉：別府、湯布院、黒川温泉
- ・観光：九重山、阿蘇山の雄大な景色
- ・味覚：フグ肝、関アジ、関サバ、山菜

◇お申し込み 100キロウォーク実行委員会
ウェブサイト：yb100.jp FAX：093-961-1170
Eメール：yb@yb100.jp

内外よろず案内

ドラえもん・のび太・ラスカルもやってくる！
ー 東京・六本木でロータリーフェスタ開催 ー

第2750地区では、ロータリーの活動を地域のみなさんに広く知っていただき、ロータリアン、ロータリーファミリーの交流のために、ロータリーデーを開催します。ホールでは青少年によるスピーチ大会、バルカン室内管弦楽団によるポリオ撲滅コンサート。野外ステージではドラえもん・ラスカルオンステージ、ボッチャ体験、豪華賞品が当たる抽選会。テントブースでは子どもも、大人も楽しめるイベントが盛りだくさん。ご家族でご来場ください。

■開催概要

会期	2019年5月12日(日) アークヒルズ
会場	○アーク・カラヤン広場 10:30～17:00 ○サントリーホール ブルーローズ 10:00～20:00 (一部有料)

※プログラムの詳細は『友』のウェブサイトにて
www.rotary-no-tomo.jp

◇お問い合わせ ロータリーデー組織委員会
Eメール: rotaryday2750@gmail.com

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

証券業界は積極的にSDGsに取り組んでおります

阿波証券株式会社

香川証券株式会社

徳島合同証券株式会社

三豊証券株式会社

SDGs(Sustainable Development Goals)とは

- 2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標です。
- 各国が「誰しも置き去りにしない」社会の実現を目指し、幅広い課題に総合的に取り組むことが求められています。

□表紙について

横組みの表紙

「里山保全ボランティア」



イラストレーター おかドド

20年以上も前の話ですが、仕事で荒廃林の間伐や下草刈をしてくれるボランティアを募集し、里山を蘇(よみがえ)らせる試みをしていました。林に新しい空気を入れ、林床に光が射すように手を入れてあげると、里山は元気になってくれるのです。山菜採りやザリガニ釣り、もち米の苗を植えてそれを冬にはお餅にして食べるぜいたく。自分も元気をもらいました。

縦組みの表紙

「こどもの日」

イラストレーター ますこひかり

ただただ、子どもたちの健やかな成長を願って。



編集部のあどがき

今月の縦組み19P「卓話の泉」の家事代行サービス。私の周りでは利用したという声を聞きます。ある友人は、「家事は業者に任せようが夫婦げんかにならない。お金を払うだけの価値があるよ」と、今どきの働く世代には取り入れられてきているようです。私も共働き1年半、家事分担はげんかの原因の一つです。ごみ出しだけで家事をした気取りの夫に怒りを覚え、洗濯や掃除機かけなどの家事を1週間放棄した所、夫は家事をやり出すどころか部屋が汚くなるばかり。「私の職場の先輩男性は家事育児すべてやってるよ」と言っても動かざること山のごとし。

そんな中、二人で私の実家に泊まった時のこと。私の父が、朝食のおみそ汁を作り、家族全員の洗濯物を洗って外に干し、ごみ出しをしていたのです。家事育児を一切しなかった父ですが、定年退職してから家事に目覚めたそう。最近では料理教室に通い、料理を作っては写真をSNSでシェアするほど。ちなみに父は元ロータリアン。その父の姿を見た夫は改心したのか、自宅に帰ってからごみの日の前夜にはごみを集め、お皿を洗い、週一の洗濯、毎日の夕食の献立を考えるなど家事をやり出したのです。こんな次世代育成もあるのか、と感心したのを思い出した今月は青少年奉仕月間。人はいくつになっても成長できるんですね。ちなみに、掃除機かけだけは、ロボット掃除機に代行してもらってます。(編集部 飯田)

ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定



私の一冊 ★

会員おすすめの本(入手可能な市販書籍)を紹介。書籍名、作者名、出版社、発行年と推薦文(320字以内)。

声 ★★

『友』誌についての感想・意見を200字以内で紹介。対象記事名を明記。発行月翌月の10日締め切り。

友愛の広場 ★★

エッセーや、海外ロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付。

私の宝物 ★★

家族、ペット、思い出の品、コレクションなどの宝物を紹介(※詳細は下欄をご参照ください)。

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

1カ月に1人はがき1枚に3句(首)まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。選者の方のご都合もあり、メール投稿はお受けできません。

ロータリー・アット・ワーク写真編 ★★

ロータリークラブ、地区、インターアクト・ロータリーアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。写真(集合・記念写真不可)と150字程度の説明文。必ず活動日を入れ、活動後1カ月以内にご投稿ください。

ロータリー・アット・ワーク文章編 ★★

内容は写真編と同じ。600字以内の原稿と関連写真を。

内外よろず案内

会員間の趣味の交換、催し物の案内など。200字以内。

パズル de ロータリー ★★

3種類のパズル(クロスワード、数独、シークワーズ)を毎月順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは発行月翌月の10日。

- ★…友ウェブサイトから記入用紙をダウンロード可
- ★★…友ウェブサイトの投稿フォームから投稿可

送り先

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

Eメール hensyu@rotary-no-tomo.jp

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



7月号から

「私の宝物」原稿大募集！

縦組み「友愛の広場」内のコーナーが復活。あなたの宝物を、全国ロータリアンにご紹介ください。『友』ウェブサイトからもご投稿いただけます。

原稿	家族、ペット、思い出の品、コレクションなどの宝物について、50～100字でお書きください。
写真	「宝物」そのものを大きく写した構図のもの。ご本人や身内の方が撮影したものを送りください。デジタルカメラ写真は200KB以上のデータをメール添付で、プリントは現物をご郵送ください。
投稿者情報	クラブ名、お名前、日中連絡可能なご連絡先(メール、電話番号)をお書き添えください。



ふるっての
ご応募
お待ちしております！

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、(一社)ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載場合があります。

声

2月号の 感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見などを紹介します。

【対象記事】

横組み表紙◇おかドド氏の「幸せの足跡」

【感想】今年1月号の表紙「函車の人」と共に、なかなかいいですね!

山形東RC 太田 貴志

【対象記事】

特集・平和と紛争予防／紛争解決月間◇難民を知る(横P7〜11)

【感想】ミャンマーからバングラデシュへ、10日間、102キロを歩くなど、難民となった彼らのその後を知りたくなりました。十分な援助ができるよう、ロータリアンとして行動を起こしたいと思いました。

川崎大師RC 伊藤 佳子

【対象記事】

米山梅吉生誕150年記念◇甲府北RC・小林聰一郎氏の「米山梅吉『遺風残香』」(横P16〜19)

【感想】日本のロータリーの創始者の人となりを知ることができ、面白かった。桐生西RC 近藤 幸利

【対象記事】

ロータリーデー◇第2680地区の「みんなおいでよ! ひょうご五国+ワイルドフェスタ」(横P14〜15)

【感想】阪神・淡路大震災の時、私は兵庫県の西宮に住んでいました。今回のフェスタ会場となった神戸市も大変な状況でしたが、記事からは復興の様子が感じられ、安心しました。

広島西南RC 杉本 清英

【対象記事】

米山梅吉生誕150年記念◇甲府北RC・小林聰一郎氏の「米山梅吉『遺風残香』」(横P16〜19)

【感想】昨年10月に記念館を訪れ、米山梅吉氏の墓石に向かって手を合わせてきました。今回の記事を読み、今まであまり紹介されたことがない、日常の振る舞いを知ることができました。改めて、梅吉氏に対する尊敬の念を深めました。

横浜戸塚RC 三浦 宏一

【対象記事】

パズルdeロータリー(横P35)

【感想】最近、夫婦で数独にはまっています。とても楽しいです。これからもボケ防止にがんばります。

焼津南RC 石田 善秋

【対象記事】

クラブを訪ねて◇秩父RC・第2570地区(縦P9〜12)

【感想】秩父RCは、私たちの親クラブです。毎年合同例会をしている仲間です。私もロータリーの森の清掃に参加したことがあります。記事を読んで、まるで自分のことが載ったような気分になりました。

皆野長瀬RC 畝 徳治

【対象記事】

クラブを訪ねて◇秩父RC・第2570地区(縦P9〜12)

【感想】秩父方面には日帰りでも何度も行っている。十数年前、ある会社の山荘に泊まり、夜祭り見物をした。開催月の12月になると、毎年のように気になっているのだが、この記事を読んで、2度目を実現したくなった。伊勢崎中央RC 田島 義文

【対象記事】

友愛の広場◇鹿沼東RC・亀山弘晃氏の『伯父・古澤丈作の思い出』を聞く(縦P15)

【感想】古澤丈作氏とは、長いロータリアン人生で聞いたことのない御仁でした。米山基金創設の立役者とも言つべき一人が、小生の生まれ故郷・栃木の出身だったとは。記事を読んでから、古澤翁の功績の数々をパソコンで調べました。知らなかった不徳を恥じるばかりです。故郷には自分の学生時代の仲間や、中にはロータリアンになった者がいると聞いており、一度訪問するとともに、ぜひとも翁の生家だけでも拝見したいと考えています。

春日部西RC 関口 泰永

【対象記事】

卓話の泉◇川地美伸子氏の「イラストきたら6秒待つ アンガーマネジメント」(縦P18)

【感想】例会での『ロータリーの友』の紹介で、若い会員が今回の内容を薦めていました。なるほど、6秒待てば冷静になれるす。

佐賀南RC 北島 恭一

●本文200字以内、本文とは別に、対象記事名(例:〇月号「友愛の広場」,〇さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトをご覧ください。



子どもたちに大人気の竹とんぼ教室

自分で作って遊ぶ喜びを 竹とんぼ教室開催

砂川ロータリークラブ
第2510地区・北海道

クラブは11月18日、市民団体「どこでも竹とんぼ空知砂川の会」の協力を得て、竹とんぼ教室を開催しました。対象は小学1～6年生。自ら考えて作る、作りながら考えること、さらに

もたちの笑顔が大変印象的でした。終了後に会場内で開いた例会に、豊山町の教育長をはじめ職員にも加わってもらいました。子どもたちの健全育成、地域との交流、ポリオ撲滅への協力要請と盛りだくさんな、大変充実した時間となりました。

(近藤和彦・記)

オリジナル作品で遊ぶ楽しさを味わってもらうことを目的としました。普段あまり触れる機会のないナタやナイフといった道具に触れ、安全に使えるようになってほしいとの思いも込めての企画です。

当日は小学生13人と保護者20人、クラブ会長をはじめ青少年奉仕委員会の10人が参加。4つのテーブルに分かれ、竹とんぼの会の会員5人の皆さんの指導で進められました。

直径約12センチもある竹をノコギリで切り、小型のナタでポンと割ると、「おつ」と驚き混じりの歓声が……。初めは緊張気味だった児童からも、次第に笑顔が見られるようになりました。さらに紙やすりを使って羽根の原型をつくる。その中央部にアルミ箔を2～3重に巻き、ロウソクの火で両面を8～10秒温め、右手の親指を自分側にねじり、左手の親指を反対側にねじる。プロペラ状の形になる頃には、その様子から児童たちの真剣さが伝わってきます。

完成と同時に会場を室内のホールに移し、1人につき計5回で飛距離を競う大会を開催。ポイントの累計点が高かった子はもちろん、参加者全員にお土産のお菓子を配って終了しました。ほとんどの児童が「来年も参加したい」と話していました。

Rリーに向け DLの研修は続く！

第2790地区

千葉県

当地区では12月5日、2019年から開催するRリー（ロータリー・リーダーシップ研究会）に向けたブラッシュアップ研修会を行った。

Rリーとは、ファシリテーション手法を用いた研修プログラム。具体的には、1人のディスカッションリーダー（DL）と10人ほどの受講者が、テーマごとにディスカッションする。一つのテーマで50分のセッションを行い、一日6セッションを終えると、パートIが修了。パートIからIIIまで受講するとRリーを修了したと認定され、修



真剣な表情で研修を受けるDLたち

了証書が授与される。希望者はその後、卒業コース、DL養成コースと進むことができ、DL養成講座で認定されれば、DLの資格を得て、DLとして再びRリーに参加することになる。

今回の研修会はDLの資質を高め、受講者により質の高いRリーを受講してもらうためのもの。一口にディスカッションと言っても、その範囲は広大で、さまざまな要因がディスカッションの行方を左右する。それゆえDLの資質が鍵となってくる。

セッションでは、立場や職業の異なる受講者が、次から次へと考えを述べていく。それらを次々に整理し、テーマから外れないよう議論をまとめて終了する。二度と同じ議論は存在せず、「あーすればよかった、こーすればよかった」と反省点が浮かび、「次こそは！」の繰り返しである。

短期決戦のセッションを、より受講者にとって満足のいく研修とするため、本番までさらなる磨きをかける作業が続いていく。

(松戸西RC 山本衛・記)

Annotation

ライラリアン (RYLarian)
ロータリーが提供するリーダーシップ養成プログラム「RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム)」の経験者のことです。



地元の人が多く訪れた除幕式

び、また地元の方から、博士ゆかりの土地を提供してもらった協力を得て、顕彰碑建立を実現しました。同時に岡博士の墓所案内塔と、岡博士がよく散策された紀見峠と河内長野市天見の2カ所に「情緒の道」として石塔を建立しました。

紀見峠には当クラブが、河内長野市天見には河内長野高野街道RCが建立し、11月29日、除幕式を河内長野高野街道RCとの合同例会として、岡潔博士のご子孫と地元住民の約80人で、大変喜ばしい雰囲気の中、執り行いました。

除幕式は地域の報道各局にも案内し、地元メディアにも多く取り上げられました。クラブの社会奉仕活動の広報としても有意義でした。岡博士の教えを広く、そして長く引き継ぎ、青少

年の将来に、夢と希望を与えることを祈っています。

小学5年生と障害児への 野球教室開催

相模原南ロータリークラブ
第2780地区・神奈川県

「第22回木戸会少年野球教室」を、当クラブと相模原市少年野球協会の主催で、12月2日に開催。読売ジャイアンツの若き主砲、第89代4番打者の岡本和真選手をはじめ、選手とコーチ、OBの総勢10人を講師として迎えました。

この教室は読売ジャイアンツの元投手・木戸美模氏が相模原市に住んでいる縁から毎年実施しているイベントで、クラブの社会奉仕活動の一環として続けています。今年度は地区補助金を活用し、市内の障害のある子どもたち15人を交え、72チームの小学5年生の男女327人の参加者を得ました。

投手部門、捕手部門、内外野手部門と打撃部門に分かれ、半日の短い時間でしたが、子どもたちは小さな瞳を輝かせながら指導を受けました。各部門のプレーには、プロからも「技術的に高いレベル」との評価でした。

そんな中、読売ジャイアンツのユニフォームを身に着け、ほほ笑みながら球場内を車椅子で回っていた子どもたち



岡本選手のバッティング指導

ちの姿に、胸中込み上げるものがありました。教室終了後、読売ジャイアンツの講師の皆さんに笑顔で接してもらい、子どもたちにとってはいつまでも忘れられない、楽しい思い出になったと思います。

豊山町バトン部・ 合唱部発表会

名古屋空港ロータリークラブ
第2760地区・愛知県

クラブでは11月23日、豊山町社教センターホールで開催された豊山町バトン部・合唱部発表会に合わせ、地区補助金事業として小学校バトン部のユニフォームとバトン用具、プラスバンドドラムの贈呈式を開き、同時にロータリーデーとしてポリオ撲滅のための募

金活動を行いました。

当日、会員は1時間前に集合し、ポリオ撲滅を訴えるポスターや募金箱、スクリーンやプロジェクターなどを設置してブース作り。開会前に動画を流すなどしてロータリーの取り組みを紹介すると共に、山北秀和会長のあいさつでもポリオ撲滅活動について触れました。バトン部と合唱部の保護者を中心に来場者に募金をお願いしたところ、多くの人の協力を得て、総額3万6746円が集まりました。この事業は、新聞社にも取材していただき、ロータリーの公共イメージ向上にもつながったと考えます。

贈呈式後の発表会では、町内3小学校それぞれのカラーが表れた演技と演奏が、また3校合同の舞台では大変迫力のある演技、演奏が披露され、子ども



笑顔いっぱいに日頃の練習の成果を披露



講演に耳を傾ける中高生たち

ロヒンギャの子どもたちに 明るい未来を！

土浦南ロータリークラブ
第2820地区・茨城県

2月の平和と紛争予防／紛争解決月間にちなみ、当クラブがインターアクトクラブを提唱している、つくば国際大学東風高等学校の1・2年生と、かすみがうら市立千代田中学校の2年生を対象に、2月6日、ロータリーデー「青少年のための講演会」を、土浦ユネスコ協会との共催で開催しました。

「ロヒンギャの子どもたちに明るい未来を！」をテーマに、在日ビルマロヒンギャ協会のアウン・ティン氏を招いて1時間の講演。氏はミャンマーで起きているロヒンギャの人々への非人道

的な現状を、涙を流しながら語りました。特に子どもたちにスポットを当て、虐殺で親を亡くした子どもたちが人身売買の危険にさらされ、教育の機会も奪われていると訴えました。そんな悲惨な状況を改善するため、アウン・ティン氏は子どもたちの安全を確保し、難民キャンプに学校を建てるプロジェクトを展開しているそうです。全く解決の糸口もないまま、それでも根気強く支援の輪が広がることを願って活動していることに、感動を覚えました。

講演後、「話を聞き、将来は看護師を目指し、青年海外協力隊に参加したい」という生徒の感想もありました。

(稲本修一・記)

日本語教室交流会で 在留外国人との触れ合い

広島西南ロータリークラブ
第2710地区・広島県

クラブでは11月17日、ひろしま日本語教室の生徒を招き、日本文化を体験してもらう交流会を実施しました。

ひろしま日本語教室は広島市と周辺に住む外国人に、日本語を教えるボランティアグループ。語学はもちろん日本の文化や習慣を教えることで、外国人が日本での生活になじめるよう支援し、外国人の孤独を癒やそうとさまざまなイベントなども行っています。



地域に住む外国人たちと交流会

交流会当日、参加した外国人は20・30代の単身者が多く、積極的に会員に話し掛け、日本の会社や社会に強い興味を持っていることが伝わってきました。習字、けん玉、福笑い、折り紙などの日本文化体験コーナー、出し物の観覧（ものまね、ダンス、合気道）、伝言ゲーム、じゃんけんゲームと交流会は進んでいきましたが、徐々に会話も増え、交流を実感できました。

ベトナム人の若い男性は就職のため来日し、工場で働きながら日本語学校を探していたところ、インターネットでこの教室を知ったとのこと。日本をとても気に入っている様子でした。さまざまな国から来た生徒がいて、さまざまな国の様子を聞くことができ、貴重な体験となりました。

国際奉仕は海外での事業が中心となりがちで、参加可能な会員に偏りが生じます。身近な国際奉仕ができないかと思索していましたが、今回の交流会はそのニーズを満たし、かつ、外国人と会員の双方にとって非常に有意義だったと感じています。

今後、外国人労働者の受け入れがますます進んでいくと思います。次年度以降も事業が継続され、在留外国人やその家族への支援がクラブの代表的な奉仕活動の一つになれば、と思います。

(児玉栄威・記)

岡潔博士没後40年を偲ぶ 顕彰碑と3基の石塔建立

橋本ロータリークラブ
第2640地区・和歌山県

当クラブは、社会奉仕事業として世界的数学者である岡潔博士（1901～78）の顕彰碑を建立しました。

岡潔博士は紀見村（現・橋本市）で幼少期や中学時代を過ごし、京都帝国大学を卒業後、「多変数複素関数論」を発表。「世界の天才数学者でも1問解くのに100年かかる」と言われた世界3大難問を1人で解いた大天才として有名です。

橋本市初の名誉市民であり、文化勲章受章者の岡潔博士の没後40年を偲

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内。字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

グローバル補助金事業 E-LIBRARY

塩尻ロータリークラブ
第2600地区・長野県

グローバル補助金事業「E-LIBRARY」は、クラブが3年前から構想を練り、一度はロータリー財団への申請が却下された事業の改善版です。今年度、ようやくその申請が認められ、実施となりました。内容は、フィリピンの貧困地区にある小学校に36台のパソコンを備えるE-LIBRARY（電子図書館）を設け、子どもたちにグローバルな教育の機会を与えることが目的です。

協同で事業を行うのは第3790地区（フィリピン）パパンガ州アンヘラス市にある友好クラブ、アンヘラスクリアット・ロータリークラブ（RC）で、E-LIBRARY完成の連絡を



会員たちがE-LIBRARYを体験

受け、近隣クラブの会員と共に総勢7人（当クラブから3人）でオープンセレモニーに出席してきました。

11月25日に出発し、27日に贈呈先のアンヘラス市プルンブル小学校を訪問。児童たちが花束のレイをかけてくれ、その後、子どもたちの歌や踊りが披露され、感激しました。

現地のガバナーや学校と行政の関係者からお礼の言葉があり、当クラブの都筑文男バスターガバナーが返礼のあいさつ。続いて除幕式、テープカットなどを行いました。専用の部屋に36台のパソコンが並び、内装は質素でしたが清潔な教室でした。

その後、各参加者がパソコンを操作し、インストラクターの指示の下、教育実習を体験しました。実際に体験してみて、小さな子どもたちには非常に

有意義な教育だと思いました。

今後も年に1回は視察のため、現地を訪れる予定です。参加ご希望の方は塩尻RCにご連絡ください。

（太田嗣郎・記）

ミャンマー内戦孤児を まもるために

名古屋大須ロータリークラブ

第2760地区・愛知県

クラブは12月26日、豊明市の名古屋石田学園星城中学校で「ミャンマー内戦孤児をまもるために」と題して国際理解教室を開催した。当クラブは平和維持を目的とした国際奉仕活動として、ミャンマー・マンダレーにあるシュエグニ孤児院を支援しており、教室ではその内容を中心に紹介。中学生70人と学園関係者、アジアを中心に人材交流・育成を支援している（公財）PHD協会の代表者や、米山奨学生とライラアンたちが参加し、その活動への理解を求めた。

基調講演として、PHD協会の坂西卓郎事務局長が子どもたちを取り巻く環境について語り、それを受けて、ミャンマー出身の米山奨学生・サンダーモー氏がシュエグニ孤児院の子どもたちがどのように保護され、生活をしていくかを語った。



ミャンマーの孤児の現状を訴える米山奨学生ら

その後、中学生が6グループに分かれ、「孤児の未来をどうするか」をテーマにパネル討論を展開。進行役はライラアンが務め、ロータリアンの助言を受けながら意見をまとめていった。今回の討論はあえて時間を短くし、難しいテーマを突破するための知恵の重要性を進行役が指摘すると共に、諦めずに考え、行動を決断する勇気を伝えたい。若者ならではのユニークな発表も多く、会場は盛り上がった。

最後に、当クラブが実施している孤児院の食堂建設、貯水タンクの設置などを映像で紹介し、これから平和が生まれる可能性があることを示唆。現地の孤児だけでなく、日本の中学生の未来にも関わったことを、とてもうれしく感じられる機会となった。

（渡辺観永・記）

ROTARY AT WORK



**特別支援学校に
音楽用具一式を寄贈**
〈広島中央RC〉
視覚障害者が通う、県立広島中央特別支援学校の中学部生徒たちに、音楽用具一式を寄贈した。体を動かしながら音楽を演奏することで、豊かな心を養ってもらおうと企画。贈呈式後に行った交流会では、生徒たちが楽器を使って「YMCA」を演奏し、会員と一緒に歌ったり踊ったりして、交流を深めた。
(1月21日 第2710地区 広島県)

ROTARY AT WORK



駅前を憩いの場に
〈須坂RC〉
創立40周年を機に、ロータリーを市民に幅広く周知し、また快適な生活をと、市の玄関口である長野電鉄・須坂駅に電波式モニュメント時計を寄贈した。寄贈式典には、市長はじめ、県の警察署長、市議会議員などが参列。ロータリーデーののぼりを多数設置し、行き交う市民にロータリーをPRした。今後、市民の時計として親しんでもらえることを願っている。
(12月25日 第2600地区 長野県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

**目指せ
スタイブ・ジョブズ**
〈大分キャピタルRC〉
入試や就職の面接でも堂々と話せるようになってもういたいと、中高校生を対象に、講師を招いたプレゼンテーション力養成講座を開講。その後、プレゼンテーションコンテストを行った。コンテストでは、スライドを入念に準備して発表する生徒もいれば、身ぶり手ぶりだけで聞き手の心をつかむ生徒もあり、想像を超える発表内容に会員も感激した。
(1月27日 第2720地区 大分県)



ROTARY AT WORK

納豆汁と郷土料理の 食育活動

〈酒田中央RC〉

「第24回ゆげ町たらふくまつり」にて、納豆汁を無料で振る舞った。昨年、地元の納豆製造会社の協力で開催した地区補助金事業、食育／郷土料理教室で学んだことを生かし、会員が手分けをして200食分の納豆汁を調理。人気のため、30分で終了した。料理教室と合わせ、作る楽しみ、食べる喜びを発見できる機会となった。
(1月20日 第2800地区 山形県)



ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真(集合写真)は掲載できません。

ROTARY AT WORK



踊ってみんなを笑顔に

〈近江八幡RC〉

「ダンスを通して子どもたちに笑顔をお届ける」をテーマに、市内の学校に、プロ・ダンスインストラクターと会員が出向き、ダンス指導を行った。これまで延べ3000人の子どもたちがレッスンを受講。保護者も一緒に楽しそうに踊る姿を見て、笑顔が絶えない良い事業となった。また、希望者を対象に市内観光名所でダンスビデオを撮影し、参加者にプレゼントした。

滋賀県

(8月～1月 第2650地区)

ROTARY AT WORK



会員は鬼 子どもたちが豆まき

〈鹿児島東RC〉

子どもたちに強い心を育んでもらうと、毎年県立鹿児島養護学校で行っている節分の豆まき。子どもたちが豆をまき、鬼役の会員を退治した。子どもたちの心の成長に貢献すると同時に、参加した会員も子どもたちから元気をもらうことができた。今回は地区補助金を活用して、防災用毛布70枚の贈呈も行った。

鹿児島県

(2月1日 第2730地区 鹿児島)

ROTARY AT WORK



「卒園生を送る会」報告

〈伊勢崎RC〉

クラブでは児童養護施設の卒園生を対象にスーツなどを贈る活動をしてきたが、今回は県内の施設から30人と、施設長ら職員21人を招き、5回目の「卒園生を送る会」を開催した。卒園生代表は「身が引き締まる思い。立派な社会人になれるよう頑張りたい」とスピーチ。日本に留学後、地元企業で働くベトナム人のグエン・ティ・ミーフォンさんは「諦めずにチャレンジすることで幸せが来る」と述べ、エールを送った。

群馬県

(1月26日 第2840地区 群馬)

ROTARY AT WORK

交通看板清掃活動

〈東京足立RC〉

クラブでは昨年2月に、地域の交通安全、防犯を啓発しようと、日暮里・舎人ライナー高架下の中央分離帯に、交通看板を寄贈・設置した。今回、設置から1年近く経過したので、状況の確認とともに、清掃を実施した。今後とも地域のシンボルとして親しんでもらうため、毎年清掃管理をしていく。

東京都

(1月22日 第2580地区 東京)



ROTARY AT WORK



ロータリーの創成期を 市民劇団が公演

〈第2570地区第3グループ〉
今年度のIMは「日本ロータリー100年を機に創成期のロータリーを学ぶ」をテーマに、演劇公演を開催。地元の市民劇団の協力を得て、ロータリーの誕生から発展、米山梅吉とポール・ハリスとの出会いを、感動的に、そしてユーモアを交えて演じてもらった。会場からは「ロータリーの原点がよく分かった」と、ロータリー活動に弾みをつける機会となった。
(1月20日 埼玉県 埼玉県)

ROTARY AT WORK



写真提供：東京中日スポーツ

白熱の女子シニア マザーズサッカー大会

〈東京成城RC〉
サッカーをプレーする子どもの母親にも、サッカーへの興味を深めてもらうことを目的に開催された「東京都レディースシニア(マザーズ)サッカー大会」にクラブで協賛した。都内から24チームが集結し、駒沢オリンピック公園総合運動場にて2日間に行われた熱戦を繰り広げた。優勝チームにはクラブが寄贈した優勝カップを贈った。クラブでは8回目の支援となるが、次年度は創立50周年事業として共催を予定している。
(2月10～11日 第2750地区 東京都)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

たくさんの方に 出合ってほしい

〈福島南RC〉

クラブは9年前から毎年小学校に図書を寄贈しており、今回は会員12人で市立杉妻小学校を訪れ、70冊を寄贈した。贈呈式には、5、6年生合わせて240人が参加。児童代表から「本が好きで子どもが多いので大切に読んでいきたい」と感謝の言葉をもらった。その後、校長と児童3人を例会に招き、読書感想文を発表してもらい、会員も胸を熱くした。
(1月25日 第2530地区 福島県)



写真提供：みのわ新聞

ROTARY AT WORK

40年ぶりの再会 思い出 話に花が咲く

〈箕輪RC〉

クラブは1974年の創立翌年から青少年交換事業を始め、以来ほぼ毎年のように派遣と受け入れをしている。このほど40年前の元青少年交換学生2人がアメリカから来日、歓迎パーティーを開いた。当時のホストファミリーや高校教諭、元会員、来日中のドイツの青少年交換学生も参加し、楽しい時間を過ごした。継続していく大切さと、事業の素晴らしさを実感できる一日となった。
(1月26日 第2600地区 長野県)



ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編
AT WORK

フィリピンで感動の 鍵盤ハーモニカコンテスト

平塚湘南ロータリークラブ
第2780地区 神奈川県

2月2日、フィリピン・シキホール島ラレーナ市で、28の参加校、児童・生徒約500人、当クラブから11人、保護者、観客、関係者を含め総勢1000人超が参加の下、「鍵盤ハーモニカコンテスト」を開催しました。

当クラブはグローバル補助金で水道設備の整備事業を行って以来、島民と強い信頼関係を築いてきました。次は日本の小学校で不要となった鍵盤ハーモニカを送ろうと、地元のボランティア団体・浜岳リーダーズクラブに回収をお願いし、5年間で約400台を送りましたが、残念ながら学校で眠っている状況でした。元々、島では打楽器などが主流で、メロディー楽器を演奏する習慣がない上、指導者も不在でした。

そこで昨夏、音大出身の歌手、大学生などの有志で島を訪れ、シキホール教育委員会の協力を得て、20校200人が参加した講習会を開催。各学校で個別指導なども行いました。子どもの演奏意欲も徐々に高まり、頑張って練習を続けました。その成果の発表の場として、今回のコンテスト開催となったのです。

ドレミも弾けなかった子どもたちがわずか1〜5カ月で「フィリピン国歌」「ふるさと」「自由曲」の3曲を見事に演奏。鍵盤ハーモニカの持ち方を変化させるパフォーマンスや色とりどりのコスチュームでかわいらしいダンスを織り込んだ学校まであり、感激で胸がいっぱいでした。平塚市長からのメッセー

ジを黒柳寿郎会長が代読し、優勝校に表彰状を授与しました。本大会を機に、島中の人々に音楽の素晴らしさを知ってもらい、教育環境も改善されればと、限らない希望を持ちました。今後も楽器を送り続けたいと思っています。(井出隆夫・記)

袖風呂やふるさとの香に身をしづめ

和歌山・御坊 丸山 初美

バレンタイン義理を装い十回目

香川・高松 大平 昇

臥す妻へ朝餉の支度寒卯

鹿児島 鹿児島西 長柄 英男

寒鴉ムンク展待つ列の上

奈良 寺田真佐子

喜寿迎へ我ここにあり初山河

埼玉・日高 犬竹 碗白

受験子が駆込み来たる七回忌

愛知・瀬戸 沢田 充子

亡き父の愛車を廃車春隣

愛知・碧南 杉浦 保子

梅日和今日の他なき空の青

石川・加賀 折橋紀与美

瀬戸内の光の中に索題干す

京都・福知山 松山ひとし

大吉のみくじを貼りぬ初日記

大阪・堺フェニックス 米田眞理子

一族の集ふ京都へ初電車

兵庫・神戸西 村野 利昭

しんしんと雪降り積もり森眠る

兵庫・神戸西 飯田美奈子

心にもポケットのある余寒かな

群馬・館林 新井 進

湯たんぽを中に川の字老二人

埼玉・川口中央 高橋也寸遠

田に降りて白鳥の足おぼつか

岐阜西 眞鍋倭文子

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

冬の陽の弱きに干せる股引の小さき綻び沁みじみと見る

茨城・古河東 小山 幸子

老いたれど我が屋敷内の御掃荷に声張り上げて一人豆まく

神奈川・相模原 佐藤 清一

川の辺にろう梅咲きぬ二、三本水面にうつろふほのかな黄色

神奈川・川崎西 吉田 恵一

お通夜はQ Eクルーズした四人命も運も恵まれ集う ※Q Eはクイーンエリザベス号

岐阜加納 鶴飼 武彦

幼児とスマホで話す一刻は移り行く日の速さを覚ゆ

富山・魚津西 加納 綾子

君は今日ヤルタに帰る再会の日もわからねば我が息苦し

和歌山・田辺 山路 守

酔うにつれどこが悪いや痛いやらなぜか達者な者が引け目を

大阪天王寺 高見篤志郎

雪を積む庭に出づれば潤へる空気はやさしきさらぎの朝

岡山・倉敷東 吉岡 洋子

沖縄に桜が咲くといふ便り陸月半ばのテレビにて識る

岡山・倉敷瀬戸内 中桐 眞彦

ホームにて走り転びて膝打てり打撲のみとは有難かりし

香川・高松 平峯 千春

寒行のうちわ太鼓が響きおり小雪散らつく夕闇の中

島根・出雲南 小村 尚子

厨辺のボードに書きし亡き妻の筆字鮮やか二十三年

長崎・松浦 太田 晴康

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

五合を過ぎたら傷が深くなり

長野・辰野 河手 欣哉

我が輩は老人クラブ青年部

新潟・吉田 佐藤 良一

嵐去る平成も去るファン淋し

埼玉・熊谷籠原 森田 光彰

この頃は親子揃って握り箸

神奈川・横浜旭 吉原 則光

名刺などいらぬ屋台のコップ酒

青森・五所川原中央 小野 順藏

上げといった棚から落ちてきた自分

新潟 小林 悟

プレスリーのロックの乗りを体現す

大分・中津 福澤 廣明

冗談で放った一言ドラマ呼び

京都・宇治鳳凰 辻 幸男

天国で論争直木と芥川

群馬・伊勢崎 茂木 克美

ソロ活もままにならない下克上

北海道・斜里 辻 舒宏

ほろ酔いの世界行くには酒二合

福岡イブニング 菊池 文彬

息ひそめ同窓会の写真見る

埼玉・入間南 荻野 静次

記念日の約束逃れロータリー

埼玉・入間南 遠藤 好一

川柳会年も立場も隔てない

埼玉・入間南 野仲 啓明

住み慣れたこの地に住んで半世紀

神奈川東 青柳 紀

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』柳壇係宛



長谷川 權

百や母五体満足大噺

奈良 寺田 康宏

めでたい一句である。母上が百歳。五体も満足。ことに大噺（くさめ）がめでたい。この大きな噺にすこやかさも人柄もすべて反映されている。季語の働きが重要ということ。

松風を連れて獅子舞現はるる

愛知・名古屋北 柴田 幸男

これもめでたい一句。緑の松風とともに獅子舞が躍り出た。「淑氣」という正月の季語があるが、この句、まさに和やかで厳かな正月の気分の句である。

日面の枝にすぎなく寒雀

愛知・名古屋錦 近藤 歌子

雀の日向ぼこである。日の当たる枝に、押すな押すなとばかりにびつしり雀が並んでいる。人間とともに長い歴史を生き延びてきた鳥であるが、さらに健在。

下校の子ホップステップ寒の明け

徳島・阿波池田 山下 玲子

リズムのいい句である。学校帰りの子どもがスキップでもしながら前を通りすぎる。その子の気分がホップステップであり、それは同時に立春（寒明け）の気分でもある。

海鼠腸の旨味の秘けつ婆の塩

大分中央 岩男 好員

海鼠腸（このわた）は海鼠（なまこ）の腸を塩漬けにして発酵させたもの。酒の肴（さかな）の一つ。その作り主があるおばあさんであるというのだ。年季の入った塩の振り方が醸す海鼠腸の味。



馬場あき子

グリーグの「ペール・ギュント」の物語
老いてもやさしソルベグの歌

東京ワセタ 福地桂之助

エドヴァルド・グリーグ（一八四三～一九〇七）はノルウェーの作曲家。民族音楽に着目した代表作として「ペール・ギュント」の物語がある。主人公ペールが旅に出たあと、ペールを待つ村の少女ソルベグの歌がよくうたわれる。音楽を歌にするのはむずかしいが、ここにあげた歌は、村の少女の待ち歌に心揺すぶられ、「老いてもやさし」とうたったのだろう。

春の気配の漂うなか音楽が聞きたくなる季節でもある。音楽に触れた二首を採った。

きさらぎの夜半の「嘆きのセレナーデ」
聞き入る時し亡き夫恋し

東京荒川 井上 久子

「嘆きのセレナーデ」は、イタリアの民謡をエニリコ・トセリ（一八八三～一九二六）がピアノ曲として弾いたのが広まった。日本人好みの哀愁感が深く、広く愛されている。

この歌は寒いきさらぎの夜半の暗さと静寂さの中にこの曲を置き、亡き夫への思慕を併せている。上下ちようどの構想のもと、読者をうなずかせるに充分である。現実としての歌かもしれないが、整った一首といえる。

野地蔵に被さる帽子積る雪
手のひらやさしく子等払い行く

長野・佐久コスモス 中澤 道保



てじま晩秋

五月晴れ歓喜とともに旗踊る

神奈川東 田口健太郎

昨日より明日という字に愛をこめ

大阪西 鴨谷瑠美子

平成が去り、令和となります（四月一日に発表）。巷間（こうかん）、新元号に多々憶測も入りにぎやか。いずれにしても天皇陛下、思い切ったことをなされました。

返納が先か自動運転が先か

香川・高松 大平 昇

「全く仰せの通り」とおつしやる方々がたくさんおられることでしょう。僕も八〇歳過ぎた時点での書き換えの時を予定しておりますが、その前に、自動運転が現実化した場合のことも考えておかななくてはいいけないですね。

笑顔つてやつぱりいい妻を見る

富山・射水 江守 正

江守さん思い切った作品ですね。こうした句はテレビもあり、なかなか発表できないものです。なんだかフンワリした感じでいいですね。江守さん、迷惑亭主の僕としてもこの際、大きな拍手を送りたいと思います。

花見去り後継者なき田の静か

青森北東 遠間 善弘

家事代行サービスの可能性

(有) 中央ケアサービス
代表取締役 水上 克美

家事代行サービスとは、主に家の掃除、洗濯、調理、買い物などの家事の代行を行うことです。希望の時間に合わせて時間単位で利用でき、平均的な利用料金は1時間2000〜3000円ほど。家事代行サービスに厳密な定義はありませんが、主に高齢者支援と一般家事に分けられます。高齢者支援は、通院介助、見守りなどの介護保険で対応できないサービスを行います。

現在、高齢者からの家事代行サービスのニーズは高く、介護が必要な人が、毎日朝夕の1時間ずつ、トイレ介助や食事作り、服薬確認などを介護保険と家事代行サービスを組み合わせて利用したり、高齢者が、週2回1時間ほどの買い物代行を利用したりしています。

高齢になると身の回りのことを行うのがだんだん困難になってきます。公的介護保険に頼るうにも支給限度額があり、ホームヘルパーや介護福祉士による訪問介護などの利用回数が制限されるなど、さまざまな制約が生じています。

ここで、家事代行サービスを導入した事例を紹介します。80歳の男性で一人暮らし、要介護3、脳梗塞の後遺症があり、左半身にまひが残り介助が必要です。息子家族は離れて暮らしており、できる限り住み慣れた自宅で過ごしたいという希望がありました。まず、毎朝、訪問介護で排泄介助、部分清拭(体を拭く)、朝食作り、トイレ掃除を受けています。さらに週3回のデイサービスの利用などで公的な支援制度としての介護保険の支給限度額を超えてしまっていました。

そこで、夕方に家事代行サービスを利用し、排泄介助、更衣介助、夕食作りのサービスを受けています。1カ月の利用料金の目安は、介護保険の1割負担が約2万円。家事代行サービスが約5万円、合計で約7万円です。

一方、家事代行サービスは高齢者だけでなく、介護が必要な家族のいる、働く現役世代にも役立ちます。晩婚化により子育てと介護が重なるケース(Wケア)も増え、介護離職が年間約10万人ともされ、社会問題となっています。家事代行サービスは介護離職を防ぐ解決策の一つでもあります。(第2610地区・富山県・富山みらいRCにて、同RC会員)

10年継続できる 士業事務所の経営術

——安定運営のための48のポイント

五所川原イウニングRC 島村吉三久

「金なし」「コネなし」「資格なし」「国籍(日本)なし」「職なし」「学歴なし」。20代前半の「6なし」の極限状態から、26歳の時に1回で社会保険労務士の試験に合格、弱冠28歳で起業。10年以上にわたって事務所を安定経営させてきた著者自身の経験や、多くの士業者たちとの交流から得られた事例を基に、いつの時代でも変わらない、誰でも実践できる経営ノウハウが詰め込まれている。

なぜ続けられるのか? 「それは、人との交流や楽しさの方が不安よりも勝っているからに他なりません。自分の資格(仕事)に誇りを持ち、やりがいのある仕事だと思っ日々奮闘しています」

起業する方は、悩まず、一歩前へ。

(第2830地区 青森県)



金山 駿 著
合同フォレスト
2018年8月刊

●人生を変えた一冊、思い入れの深い一冊、最近感動した本を紹介。320字以内。詳細は投稿規定が友ウェブサイトです!

卓

話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

ドローンって何？

東部自動車学校代表取締役
静岡沼津ドローンスクール
JUIDA認定講師

清 マキ

ドローンとは遠隔操縦の無人航空機のことです。軍事的で1940年頃から欧米で発達しました。2010年フランスで商用ドローンが登場し、日本では2015年、首相官邸で落下したドローンが発見され話題になりました。そこからドローンに対する航空法が制定され、ドローン市場は右肩上がりの現状です。

空撮、測量、農薬散布、物流、建設土木などその活用分野は広く、進化しています。スイスではすでに、病院施設間で血液サンプルをドローンで配送するシステム

が開始されており、日本でも過疎地域での宅配サービスの実験が始まっています。2020年以降にはドローンの管制塔ができるといわれています。

日本でドローンを操縦するための国家資格はまだありません。いくつかの民間団体がドローンの認定資格を設けスクールなどを開いており、実技訓練はもちろんのこと、航空法、小型無人機等飛行禁止法、民法、道路交通法、電波法などの法律を学ぶことができます。

ドローンを飛ばすには安全な運行が必須ですが、さまざまな規制の許可申請先は国土交通省となります。特に人口集中地区は、事前に申請が必要です。国土地理院のウェブサイトに住所を入力すると地図上で人口集中地区が赤く表示されるので、飛ばすたびに確認します。承認は機体と人物に1年単位で下りますが、実際にドローンを飛ばす時は、その土地の所有者の許可を得なければなりません。

現在は、目視の範囲内という規制があるため、物流の試験は特別な許可の下に行っています。150m以上空からドローンが落ちれば死亡事故につながります。規制緩和と安全とのバランスが今後一番の課題です。(第2620地区・静岡県沼津RCにて・同RC会員)

私の一冊

地球を翔た異風者

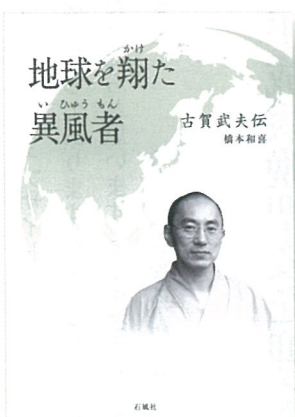
佐賀RC 山下 雄司

「感動なくして何が人生ぞ」「人間誰でんいつしょ」「堂々たる田舎人たれ」。古賀武夫、怒涛の人生57年。全てが超規格外で、大泣き虫男。佐賀で「地球市民の会」を設立、社会貢献活動にその半生をささげた。

今の時代、彼ほど万物の調和・世界の平和を願い、人・自然・故郷を愛し、全国、世界中にひとつでた(飛び出た)人物を見たことがない。彼の行動の源泉は何か? 本書を読み進める中で、常にロータリーの「四つのテスト」と同様の思考・実践をされ続けた人物にも思えました。

心豊かに生きるとは? 私自身、なかなか自分で答えを見いだせない中で、彼の生きざまに、ヒントをいただいた気がします。あなたも本の中で、出会ってみませんか。

(第2740地区 佐賀県)



橋本和喜 著
石風社
2018年6月刊

ロータリーの公共イメージ向上については、どのクラブでも苦慮しているところではないでしょうか。ロータリーのさまざまなイベントや事業を行うも、反省の場では「告知・広報が足りていない」という意見がよく上がってきます。そこで、当クラブではJR鴻巣駅に広報拠点として「デジタルサイネージ（電子看板）」の

公共イメージアップの 秘策!?

鴻巣 小川 和義

この植樹を契機として、写楽と徳島との縁が再認識され、写楽研究が一層深められると同時に、阿波踊りを通して交流のある越谷市と徳島の交流がさらに増進されるよう、祈念するものである。
(第2670地区 徳島県 建築設計)



時を経て、写楽がつないだ徳島と法光寺の縁

設置を企画しました。デジタルサイネージとは、駅の掲示板などにポスターを貼る代わりに、駅の入り口などにディスプレイなどの電子的な表示機器を設置し、PR動画などで情報発信するメディアです。

設置するだけなら簡単ですが、占用許可申請や電気代・保険料の支払い、そして動画の差し替え管理などをどのようにするのが問題でした。そこで当クラブと鴻巣市がタイアップすることにより、インシャルコスト（初期費用）は当クラブが負担、ランニングコストや維持管理、映像の差し替え管理を市が行うこととし、市の広報をメインで流していただき、15分に1分程度、ロータリークラブの映像を流していただくことで契約を交わし、12月18日に設置しました。

JR鴻巣駅には最寄りに埼玉県警察運転転免許センターがあり、一日約4万人の乗降者数があります。このターゲットに対して映像で鴻巣市とロータリーのPRを行っていきます。鴻巣駅にお客りの際には、探してみてください。



原口和久鴻巣市長(右)に目録を贈呈

当クラブのウェブサイトにも市と交わした契約書を添付してありますので、ご参考にしていただけたらと思います（www.konosutary.com）。
(第2770地区 埼玉県 設備業)

平成歳晚聖姿を仰ぐ

水戸東 鬼澤 紘一

2019年4月で「平成」の年号もついに終わりました。テレビでも報じられている通り、上皇陛下の素晴らしいお姿に感動し、私は感謝を込め、「平成」を惜しむ心を込めて、七言絶句の漢詩「平成歳晚仰聖姿」を詠んでみました。

平成風月 惜芳年
智勇兼仁 独毅然
仰見聖姿 民所禱
皇城樹色 歲餘天

（平成という年は戦争もなく良い年であった／平成天皇は智・勇と仁の心を持たれ、毅然としたお姿／民人は皆天皇を崇拜し、その御姿を仰ぎ長寿を自ずと祈るのだ／皇室の安泰を慶び、年の余を迎えた）

※風月＝世の趣 聖姿＝天皇の御姿 皇城＝皇居
第2句で、象徴天皇としてのあるべき姿を追い求められた「智」、戦争の傷跡が深く、反日感情の強い場所も歴訪された「勇」、被災者を訪ね慈しみを持って国民と接した「仁」と、それぞれの漢字に上皇陛下への思いを込めました。

(第2820地区 茨城県 老人福祉施設経営)

仕概念の芽生えとともに、アーサー・F・シェルドンの職業活動理論を取り入れ、ロータリアンの協議を経て職業奉仕が「かたち」となり、1915年の「ロータリー倫理訓」の採用に結実したのである。職業奉仕はボトムアップで形作られてきたものといえる。

一方、わが国では、すでに確立したロータリークラブのモデルをトップ企業の超エリート集団に導入したものである。満州の大連R.C・古澤丈作氏が当時の「ロータリーの綱領」と「ロータリー倫理訓」から創案した1928年の「大連宣言」は、ロータリー概念をよく咀嚼し、日本語でロータリー精神を適切に表現した素晴らしい内容であるとして、わが国の初期ロータリーの活動規範となっていたのである。

確かに大連宣言は格調高く、また力強くロータリー理念と職業奉仕をうたいあげた文章であるが、権威的かつ高圧的で、難解な文言が並んでいる。当時のロータリアンは、さながら教育勅語のように職業倫理高揚論を押しただくしか選択肢はなく、結果的にロータリーの職業奉仕は「倫理追求という高邁で難しいもの」とすり込まれたまま、トップダウンで普及していったと推定される。

ロータリーは変化している。文語・命令口調の大きな文体の日本語訳に違和感を覚えていた「ロータリアンの職業宣言」も「ロータリアンの行動規範」と名を変え文言も親しみやすくなり、2013年、「ロータリーの綱領」も「ロータリーの目的」と改変され、文言が分かりやすくなった。ようやく私たちの身近なロータリーに変わりつつあることを実感したものである。

国際ロータリーの資料「職業奉仕の手引き」には、「行動しよう」のタイトルで、職業奉仕を実践する方法や具体例が紹介され、これらの活動や、類似した活動をクラブで実施することが奨励されている。「そんな職業奉仕ではない」と嘆くわが国のリーダーは多いようだが、世界のロータリーでは、自分の職業上のスキルを生かした奉仕活動は、個人が行うものであれ、クラブが行うものであれ、全て立派な「職業奉仕」の活動として活発に実践されているのである。

「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」が、職場や生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針となり、これらをフルに使って、ご自身の職業奉仕を高めていくことが望まれているのである。

職業奉仕に「難しい」という枕ことばは不要である。今すぐ、そこにある職業奉仕を意識することが職業奉仕を把握・習得する王道ということができるのである。

(第2640地区 和歌山県 胃腸科)

写楽の寺に蜂須賀桜

阿波徳島 堀部 義人

浮世絵師・東洲斎写楽は、世界の三大肖像画家といわれながら、その出自や経歴など謎が多い。江戸時代末期の浮世絵師の名簿ともいえるべき、江戸時代の公証学者、斎藤月岑『増補浮世絵類考』によると、写楽は「天明寛政年中の人、

俗称を斎藤十郎兵衛。居、江戸八丁堀に住す。阿波侯の能役者也……」と記述されている。そして、1997年6月には徳島県内の「写楽の会」のメンバーが、埼玉県越谷市三野宮の法光寺の過去帳から、斎藤十郎兵衛の没年は「辰(文政三年)三月七日」、享年は「五十八歳」、俗姓は「八丁堀地蔵橋、阿州殿御内 斎藤十郎兵衛事」とあり、戒名は「釈大乘院覺雲居士」となっていることを確認した。これにより、徳島に縁のある人とする説が確定的になっている。

法光寺は江戸時代は築地にあり、戦後、現在地に移転した。過去帳の別の部分には「阿波屋」の屋号が多く見られ、寺が阿波蜂須賀藩と深いつながりがあったことが分かるといわれている。徳島では古くからあった「写楽の会」が顕彰と研究をしていたが、同会は2017年に再発足し、NPO法人となっている。

その写楽の会を通じて、地元の蜂須賀桜の普及と研究を進めているNPO法人「蜂須賀桜と武家屋敷の会」のメンバーで、当地区パストガバナリーの桑原信義会員が「写楽の寺に蜂須賀桜を植えたい」とお願いをしたところ、法光寺さん側も「喜んでお受けします」ということで、12月1日に植樹の運びとなった。

当日は、徳島側から桑原バストガバナリー他、ロータリアン3人を含む19人、法光寺の檀家の方々30人、埼玉県上尾市の阿波踊り連「あげお小粋連」の方々など20人が参加。盛大な植樹式となった。蜂須賀桜は3月上旬に開花するので毎年、写楽の命日とされる3月7日には徳島県内と同じ花を眺めることができ、古い徳島城内の風情がしのばれることが期待される。

名な言葉、勝つために何を成すかという言葉ですが、あえてロータリーに当てはめるのであれば、お互いを知り、交流し新しい考えや価値観を生み出せば、次の世代へつなげられるということではないでしょうか。

戊辰戦争という会津と薩摩にとつての悲しい歴史が、交流の重要性を語っている気がしてなりません。過去を教訓として未来を見据え、共に歩んでいきたいと考えます。

(第2530地区 福島県 パソコン配布)

ロータリーはどこにある？

前橋東 馬場 誠

「ロータリーはどこにある？」。この言葉は、『友』2019年1月号の職業奉仕特集内、岐阜RCの故・服部芳樹氏の「日本のロータリーが継承する伝統を堅持する」(横組みP12~13)の中にある言葉です。文中にいわく、「例会に出席できるということは、職業の健全、自分自身は無論のこと、家族の健康、そして温かく迎え入れてくれる仲間の笑顔があつての喜びである。それは、人生の『幸せ』と同義語である」。

その通りだと思います。私は廃業を経験しました。生業を変え、現在に至っていますが、それでもロータリーに参加できるのは本当にありがたいことだと思っています。数年前には50日間の入院もしました。私がカウンセラーをしていた中国の米山奨学生が、二度も見舞ってくれました。現在は健康を取り

戻し、ロータリー歴24年目、例会に元気に出席し続けられることをありがたく思っています。

人は誰でも日々の生活の中で、何らかの課題——仕事かもしれないし、人間関係かもしれない——を抱えているものです。もちろん、

その課題は人によって異なるはずですが、それでも例会に出て、食事をしながら、話が興に乗り、機転の利いた一言で、腹の底から笑い合う時、幸福感は瞬時にやってきます。笑う門には福来たる。ちなみに、アメリカ・大リーグのチームに入団した時に撮った写真が笑顔だった選手は、普通の表情だった選手に比べて選手寿命が長かった、という研究結果もあるそうです。

さて、ロータリーは人助けという側面がありますが、誰を助けているのでしょうか。『友』4月号「SPEECH」(縦組みP4~8)に登場した吉岡秀人氏の著作『死にゆく子どもを救え 途上国医療現場の日記』(富山房インターナショナル、2009年)に、以下の記述があります。「そして、彼らはおごりを捨て、謙虚になっていきます。助けているのではなく、助けさせてもらっている。自分のためにも助けさせてもらっている。自分が存在価値のある人間だと、認識する機会を与えてもらっている。だから、自分のお金や時間や技術を使うのは当たり前なのだ」と納得するのです。ここに至って、彼らは真のボランティアとして生まれ変わります」。

その通りだと思います。助けていながら実は助けられているという境地。この意味では、ロータリーは私の中にある、ともいえるのではないのでしょうか。

(第2840地区 群馬県 不動産賃貸管理)

職業奉仕に「難しい」は不要です

和歌山南 田中 章慈

わが国の職業奉仕をロータリークラブの成り立ちから見直し、なぜ「難しい」といわれるようになったのかを考えてみた。

ロータリークラブは、ポール・ハリスを中心に4人の集まりから始まり、中小・零細企業主体の相互扶助の精神(spirit of mutual helpfulness)で結ばれ、成長拡大してきた集団である。最初のロータリークラブ定款の目的は、商取引と親睦をうたう2項目だけであったが、全米に拡大していく中で、地域社会への奉



わがまちの味

門司港 焼きカレー

門司港発祥で、当地を代表する味といえば、カレーにチーズ・卵をかけて焼いた「焼きカレー」。門司港の多くの店で食べることができ、当クラブの例会場でも、あのマツコ・デラックスさんが絶賛したという焼きカレーが出ることがあります。

浦山 隆行(福岡県・門司西RC)



奨学生・カウンセラーの新年懇談会であいさつ (今年1月)

問。夜例会で、今まで食べたことのない珍味をいただきました。台湾の言葉が一言も分からない私は、一生懸命に話を聞くふりをしながら、ご飯ばかり食べていました。例会後には、ロータリアンの方に高雄市内をいろいろ案内していただき、夜の高雄を満喫することができました。言葉ではうまく表現できないくらいの感動を受け、特別な経験になりました。

⑤ 東京米山友愛RCを訪問したこと。同クラブは米山学友を中心にできたクラブで、私の訪問時は、例会後に「平和フォーラム」が開かれ、広島に原爆が落とされた時の話も聞くことができました。私自身、高校の歴史の授業で原爆の話は何度か聞いたことはあるのですが、実際に戦争に巻き込まれ、被害に遭った方から生々しい話を聞くことができました。

これ以外にも特別な経験がたくさんできました。今後は米山学友として、米山梅吉翁の至言「ロータリーの例会は人生の道場」を実践して

いきたいものです。ロータリーと関わりを持った一人として、この、1年間の思い出と学んだことを決して忘れずに、前を向いていこうと思います。

(第2790地区 千葉県)

会津と薩摩を結ぶ 友好のロータリー

会津若松西 大堀 央人

2018年は「明治維新150年」でしたが、福島県会津地方に住む多くの人たちにとっては「維新」でなく「戊辰戦争」150年の節目の年になります。また「戦後」という言葉は、会津地方の多くの高齢の方には、太平洋戦争ではなく「戊辰戦争後」を指します。

昨年10月18日、会津若松西RCと鹿児島中央RCのテレビ合同例会が3年ぶりに行われました。この形式では実に6回目になります。両クラブは戊辰戦争の敵同士という立場を乗り越え、1997年に友好クラブを締結(※『友』2018年10月号横組みP8〜10に関連記事)。本来であれば、じかに会い、交流を深めることが大切ですが、お互いの距離が直線距離で1000キロを超えており、このような例会を数年に一度、行っております。

さて、今回の例会は戊辰戦争150周年を記念し、会津古城研究会会長・石田明夫先生をゲストにお招きして開催しました。NHK大河ドラマ「天地人」(会津部分の時代考証)や「八重の桜」の制作に携わられた方です。

第三者による歴史よりも、当事者同士の歴史

認識には違いがあると印象付けられました。当時は敵味方であり、勝者と敗者では感じ方も異なるのは必然です。会津と薩摩は共に「禁門の変」で共闘し、互いに同じ目的を共有した時代もありました。ですが、後に海外の影響を強く受ける薩摩、幕府の影響を強く受ける会津では、考え方に違いが生じていきます。

戊辰戦争は、会津も薩摩も同じ目的があったと感じます。それは「平和」であること。方法が幕府を中心に進めるか、天皇を中心に進めるかで手段が異なっていたように思えます。現在のように深い交流を行っていれば、戊辰戦争はなく、歴史は違っていたと考えます。

私がこの考えに至ったのも、ロータリーの先

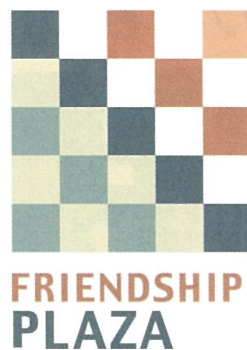


テレビ画面を通して鹿児島中央RCの例会場とつなぐ。中央(ロータリー旗の前)がゲストの石田氏

輩方の努力、交流の思いが若い世代に影響を及ぼしているからだと思います。私は今年40歳になりますが、恨みという感情はありません。

「彼を知り己を知れば百戦殆うからず」。『孫子・謀攻』で有

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

青少年交換学生を マルセイユまで訪ねて

横浜南 岸 厚子

横浜南ロータリークラブ(RC)は、今までに数多くのロータリー青少年交換学生を推薦し、受け入れもしてきました。私が会長を務めた昨年度、まだ中学3年生の東田啓汰君から応募がありました。クラブでの面接時に、「派遣されたら派遣国まで会いに行くね」と半分冗談で言ったところ、なんと合格。クラブで推薦し、彼は見事に第1希望のフランスへの派遣が決まりました。それもマルセイユだなんて。そこで、今年の1月に娘と一緒に、クルーズ船でマルセイユに会いに行くことになりました。

東田君は、ホストファザー(アメリカ人)と一緒に港に迎えに来て、観光案内をしてくれ、ランチには当日、仕事だったホストマザー(フ



現地でたくましく成長した交換学生の姿に会えました

ロータリーで得た 人生修業

米山学友 趙 晟桓

日本に来て4年、私は千葉西RCのお世話で

2018年4月から米山奨学生となり、この3月に卒業しました。さまざまなロータリアンや奨学生に会い、交流しましたが、そのうち思い出深い5つのエピソードを紹介させていただきます。

①奨学生オリエンテーション。指導教授も参加が必須とのことでしたが、まるで小学生が親と一緒に学校行事に参加する感じでした。残念ながら、その日はカウンセラーの事情で会えなかったのですが、他のロータリアンと出会い、実家に戻ったような安らぎを感じました。

②初めてカウンセラーに会った時。現在の仕事やロータリーのこと以外に、世の中のあらゆることに興味を持ち、好奇心であふれていて、少なくとも精神面では私より若くて元気だと思いました。朗らかで、クールな笑い方も印象的な方でした。また奨学期間の1年間、数え切れないほど多くのプレゼントをもらったり、いろいろなことを教えてもらったりしました。

③初めてクラブの例会場を訪問したこと。千葉西RCの例会場は千葉駅近くにある「東天紅」という立派な中国料理店です。今までこのようなお店に足を運んだことがない私には肩身が狭くなる思いでしたが、ロータリアンの方々に温かい笑顔で迎えていただけたため、安心して例会に臨むことができました。例会に参加できただけで、世界を見る視点にも変化があった、と感じているところです。

④昨年9月に台湾・高雄北区RCを訪問したこと。台湾に行くのは個人的な用事だったのですが、「台湾のロータリークラブにも行ってみて」とカウンセラーに言われ、姉妹クラブを訪



八戸東ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF
HACHINOHE EAST



出席率100%を支えてきた
ベテラン会員たち

夜の懇親会でパストガバナー（2006―07年度）の鐘ヶ江義光さんにお会いした。八戸東RCからの2人目のガバナーである。鐘ヶ江さんは言う。

「出席率100%を続けている八戸東RC出身ということで注目もされた。その時に同期ガバナーでRI理事になった斎藤直美さん（第2760地区・豊田RC）と意気投合して、友好クラブになりました。東日本大震災の時は大きな支援をしてくださった」

鐘ヶ江さんはオシャレだ。背広に帽子姿が様になっている。後輩への気の使い方も洗練されている。



北向幸吉会員（左）とクラブで最年長の常世克巳さん（92歳）



「今はシーズンオフで写真にはなりませんよ。10月ごろ、本格的にやります。何と言ったってうちの商売ですから」と豪快に笑った。長年会計を担当している荒谷徳安会員は言う。
「私は八戸でチリ地震、十勝沖地震、三陸沖地震、東日本大震災と4回

「うちのすごいところは、20年以上前に出席率100%が途切れた時に、結果的にその原因をつくることになった会員を誰も責めなかったところです。その会員は転勤族（企業の支店長）で規則をよく知らなかった。のちに彼はつらかったけれどうれしかったと言っていました」
次期会長の菊池厳弘さんはアイスホッケーの日本代表選手だったこともある。がっちり筋骨隆々の体つきは健在。今はシニアで活動を続けているという。八戸はアイスホッケーが盛んで小中学校にもクラブがある。
「もう歳でスピードはなくなりました。経験上、どこにパスをしたらいいか目で分かりますが、体力も続かない。今は集まったら飲み会の方が楽しみです」
創立60周年の会長をすることになっている中道栄治副会長も重量級だ。趣味は干物や煮干し作りと記念誌にあつたので、写真撮影をお願いしたところ、



（前列左から）高橋勢治さん、鐘ヶ江義光さん、中道栄治さん、村田幹事（後列左から）安田会長、菊池厳弘さん、岩岡隆雄さん、荒谷徳安さん

ランの北向幸吉会員が、

「今日は八戸カルタのことを話そうと思ったのですが、75歳を過ぎたし、八戸東RCでの35年間についても話したい」

と卓話を始めた。35年間で1750回のうち、出席率が100%でなかった例会は2回だけだったという。

「100%出席率を続ける意味はどこにあるのかと言う人もいますが、私は『大事なことは大事。クラブのモットーを忘れたらいけない』と思う。先輩の築いてきた遺産を皆さんで守っていきたい」

八戸東RCの魂を感じた。

山本朋史（やまもと・ともふみ）
元週刊朝日記者

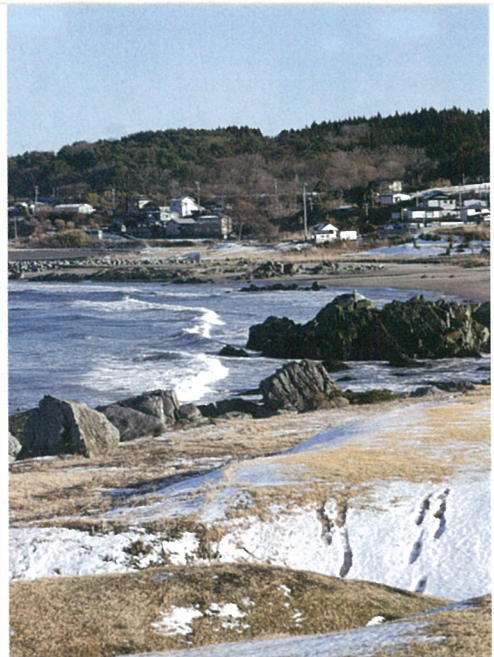
工藤隆太郎（くどう・りゅうたろう）
フリーの写真家

も大きな津波を体験しています。地震や津波に対する警戒心は相当強いと思います。八戸東RCは今が会員が51人で安定している。会計的にみると50人ぐらいが一番いいと思います」

翌日の例会では23年無欠席会員を表彰した後でベテ



八戸東ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF
HACHINOHE EAST



(右) 雪が残る種差海岸 (中央下・上) 無島神社とウミネコ (下) 津波で(1度)漁港に打ち上げられた長功丸と、岡沼明見さん



具釣り具卸・小売業だ。八戸みなと漁協の現組合長でもある。岡沼さんは言う。「5月からのイカ釣りシーズンに合わせてそろえていた漁具など、店の商品は全て津波にさらわれた。所有しているイカ釣り船『長功丸』は一度は漁港に打ち上げられましたが、幸い何度目かの波で海に戻りました。自宅も1階は水浸し。修理や復旧には時間がかかりました。まだ完全に元に戻ったとは言えません。震災の年にみんなに助けてもらいながらクラブの幹事をなんと



田島幹士さん

が続けた。自分も被災者だけどクラブが実施する被災児童支援事業などにも積極的に参加しました。八戸東RCは会員の団結力がモットーですから」工場を流された会員もいたそう。大きな被害の出た東日本大震災の後にもクラブ例会が行われた。当時会長だった田島さんは言う。「うちの会社も従業員の車48台が津波で流されましたが、私は幸い被災は免れた。1週間後の例会は食料は不足していましたが、電気は復旧したのでちよつと暗い中で肅々とやりました。その年も出席率100%は守られた。これは会員の意識の問題だと思えます。習慣化しているからこそできるものであつて、無理だと思つたら絶対にできません。5月になって震災の影響で大気汚染があつたからか、私は原因不明の細菌感染で入院した。あの時はもう死ぬかと思つた。幸い菅原さんが早い時期に会長職を引き継いでくれて助かりました」

安田会長からウミネコの日本一の繁殖地である無島を回つて種差海岸に行つてみましょうと案内された。ちな

みに先出の『ごめい』の「ごめい」はウミネコのことだそう。この日は時期がちよつと早いのと寒かつたためか、ウミネコは風のない沖合に避難していた。無島から種差海岸にかけての地域は震災の2年後に三陸復興国立公園に指定された。八戸東RCは毎年5月に子どもたちと一緒に種差海岸の清掃を行っている。この日は雪で真っ白。地元の高校生たちがランニングをしていた。



八戸東RCが植樹した千本桜(上)と三陸復興国立公園で清掃をする子どもたちと会員(八戸東RC写真提供)

ぐれつとタワーから見渡す八戸市街地

「うちの伝統は『出席なくして親睦なし、親睦なくして奉仕なし』ですから。もちろん今も続いています。私も10年ほど前に心臓の病気で2週間入院した時は、すぐにどこでメークアップするか考えました」

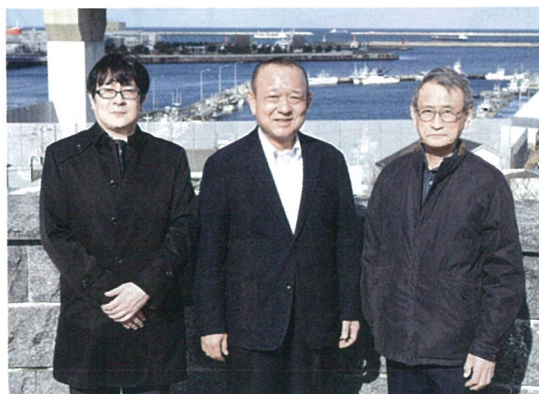
安田会長は出席委員長の経験もある。休んだ人がいると電話して必ずメークアップするように念を押したりしたこともあるという。ルールに厳しい管理者の顔を思い浮かべるかもしれないが、さにあらず。会長は八戸市内でペットガーデンを経営、自宅でも3匹の雌のトイプードルを飼っている。うち1匹が17歳と高齢で具合が悪く、夜は一緒に寝て面倒を見るのだという。ミニチュアダックスフントを飼っている記者が思わずウルウルしてしまうほど、こまやかな面を持っているのだ。

村田幹事は八戸東ロータリー3代目だ。祖父に連れられてクリスマス家族会に参加し、サンタからプレゼントをもらうなどした幼児期の楽しい思い出があるが、ロータリー活動にほとんど関心はなかったと話す。と、運転席の安田会長が隣から、「この人のお父さんはオッサナイ人だった。ロータリーは何ぞやからゴルフまでいろいろと教えてくれた。昔は厳しい人が多かった」100%出席率の秘訣についてさらに聞くと村田幹事は、「うちのクラブにはIDM（インフォーマル・ディスカッション・ミーティングの略）という言葉が昔からあります。例会の8人

ずつのテーブルごとにターブルマスタールがいて、3カ月に1回夜の会合を主催します。そのメンバーも定期的に変えていく。だから新会員もすぐに全員をよく知るようになります。

昔は会員の自宅が集まったこともあったそうですが、今はレストランなどでロータリーのことを話し、親睦を深めています。それにしても、にわかには信じられないと思うのが普通の人の反応だろう。しかも、1度記録が途切れた2年前までも13年以上出席率100%を続けていたというのだ。大学時代に授業出席率が60%以下だった身からすると、何かからくりがあるのではないかとどうがった質問をされると、「他のクラブからもそんな質問を受けることもあります。が、国際ロータリー（RI）の規定通り。メークアップの原則が前後1週間以内だった時代から、原則が2週間に緩和されたことや病気による入院や介護などで出席が免除されるケースもあります」（村田幹事）

八戸市内には6つのロータリークラブがあつてメークアップしやすいこともある。



（右から）安田嘉高会長、菅原章夫さん、村田頼信幹事

東日本大震災で被災するも積極的にロータリーに参加する

8年前の2月に創立50周年式典を催したちようど1カ月後に、東日本大震災が発生した。金曜日の例会を終えて会員が職場や自宅に戻ってしばらくした時間帯だった。岩手、宮城、福島に比べると青森県は死者3人と人的被害は小さかったが、三陸海岸沿いにある八戸は3層近い津波に襲われ被災した人も多かった。

その一人である菅原章夫会員を訪ねた。船を整備する会社「菅原ディーゼル」は臨海部にあつた。八戸は津波到達時刻が他地域より遅かつたので逃げる事ができたという。だが、事務所1階は津波が押し寄せ、駐車場にあつた車14・15台が流された。代わりに船が3隻打ち上げられたそうだった。近所の民家は震災後8年たった今も空き家のままになっているところが多く、人通りも少ない。

菅原さんが八戸を「ぐれつと（全部）」見えるという、近くの高台にある館鼻公園の「ぐれつとタワー」に案内してくれた。

「テレビ各局が高台にカメラを設置して津波が来る映像を流したので、真下にあるうちの会社の看板がテレビに大写しになったようです。各地からあなたの会社が津波にあつたのを見た、という電話が携帯にかかってきた。電気も電話も油も使えず1カ月以上、仕事になりませんでした。私はその年、田島幹士さんの後の会長を務めました。その時に幹事をしてくれた岡沼明見さんは自宅や漁船も被害にあつたので、もっと大変だったはずですよ」と菅原さん。

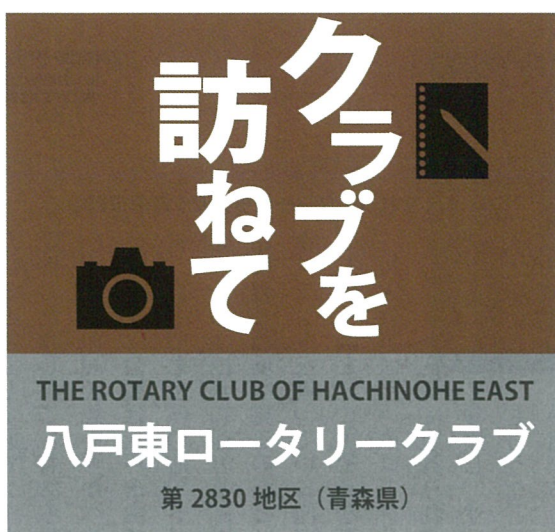
岡沼さんの会社は館鼻漁港の目の前にある。漁

23年間例会出席率100% 信じられない記録を誇る会員の結束力

文・山本朋史 写真・工藤隆太郎

伝統は出席なくして親睦なし
IDMで会員の関係を深める

東北新幹線の車窓から望む景色は、盛岡を過ぎ
て八戸駅に近づく和一変した。白銀の世界だ。3
月中旬というのに早朝に雪が降ったそう。それ



にしても、車で出
迎えてくれた八戸
東ロータリークラ
ブ(RC)の安田
嘉高会長と村田頼
信幹事は口をそろ
えて言った。
「この時期に八
戸で雪が降るのは
珍しい。そろそろ
車のタイヤを夏用
に替えようとした
ところでした」

幸い到着時には

雪はやんでいた。だが、風は強い。コートを通し
て寒気が刺し込んできた。八戸東RCは1961
年創立。事前に送っていたクラブ創立55周
年記念誌『ごめの声』に1995年度から20年以
上例会出席率100%と記してあったことに驚い
た、と話すと安田会長は、

例会場から徒歩5分のマチニワで撮影した全体写真。
この日は学校などの行事が重なり途中退席者が多く少し寂しい写真となった



べき人たちが、ランク争いをしているのです。

04年までの選手には、私はこれでもかというほど追い詰めて練習をさせました。この年までの選手は、指導者に対しても挑戦的で、指導に応えて付いて来てくれました。時には私の想像を超えた演技をしたものです。彼女たちの能力はメダルのレベルにいましたから、オリンピックでは体力を温存して余力がある状態で演技ができる、と監督の私にも試合展開が読めました。

けれども10年ぶりに教え始めた選手たちは、低いレベルのことを教えても、私の想像を超えてくれないのです。そこで、私は教えるレベルを上げました。すると、設定したラインまでは上がってあるので、私は何度も何度も、教える基準を引き上げました。最終的には、目指すところまで行っただと思います。今の若者には、やらせてみてできなかったと思ったら、レベルを下げるのではなく、逆に一段階上げて指導すると前に進めるようです。これも若者を育てる一つの方法でしょう。

彼女たちには本当に練習をさせました。上手になりましたし、演技もシャープになりました。リオオリンピックで彼女たちには、絶対にメダルを取らせてやろう、と思いました。でも彼女たちには自信がない。演技指導以外に私ができることはないだろうか、と考えました。メダルを取るため、私は音楽と水着にこだわりました。

音楽の世界の流れは16年当時、アップテンポの曲。しかし、海外の大柄な選手がアップテンポの曲で演技する中で、日本の小柄な選手が同じように演技していても、映えません。そこで、オリジナルで、起承転結のある曲を作曲してもらいました。テーマは「風神雷神」。始まりはとてもス

ピード感があり、真ん中にくると美しくスローに流れる曲です。どうしてこのような曲にしたかというと、シンクロというものは採点競技だからです。採点するのは人間です。人間である審判員の心の中に入る。心の中に入って感動させ、0.1でも多くの点数をもらおう。芸術点、表現力、その方面の点数での加点を狙いました。これも、1つの点の取り方だったからです。

人間が感動するのは、アップテンポの曲よりもメロディーラインの美しい曲です。そこから、終盤にかけてアップテンポになります。そして曲の最後になると、選手たちは、体力の限界にまで来ています。エネルギーが切れそうな時「頑張れ」と言ってもらったら本当に頑張れます。ですから、私は選手たちの演技は、会場の拍手と手拍子の中で終わらせたいと思いました。そこで、自然と手拍子が出るような、心臓の鼓動に近いリズムを取り入れました。結果、日本の選手の演技はとてもエネルギーギッシューだった、と言われるような終わり方をしたのです。

水着については、とにかく選手が動きやすい、軽い水着を作ってくださいと企業にお願いしました。さらに薄い色でも透けない、一枚仕立てのもの、選手が映えるような発色の良い生地を注文して、素晴らしい水着が出来上がりました。

日本チーム内での選手の身長差は177センチと161センチの16センチがあつたので、水中から足を上げると、そのまま16センチの差が出て採点に影響し、困ります。私が彼女たちに言ったのは「水着を見せなさい」でした。そのためのテクニクも教えました。人というのは、見ているようで見ていません。水中から高く、色鮮やかな水着が目飛び込

んでくれば、観客の、審判員の目は水着に引き寄せられ肌色の足には目が行きません。水着が見えれば「高いなあ、水着が見えているくらいまで高く上がっているんだなあ」となるのです。

こうして、リオオリンピックでは銅メダルを取りました。選手の演技は、というところ「練習通り」。すなわち、全ての持てる力を全員が出し切りしました。私は観客席から彼女らを見ていましたが、心底「ああ、きれいだな、こんなに輝いて。こんな選手らを初めて見た」と思いました。

日本のシンクロは表彰台には戻ってきませんでした。次のオリンピックは東京。1000日前イベントをテレビで見た時、私は「1000日あれば間に合うな」と感じました。死ぬまで頑張れということではない。1000日頑張れということだもの。心の中で言いました。

日々、私の言葉で言うならば「第二次宇宙人」である、若い選手たちと格闘しています。正直、なかなかうまくいきません。私の心の中に、「東京オリンピックで失敗したらどうしよう?」という思いがよぎらないと言えぱうそになります。よぎるのです。でも、失敗したらどうしよう、などと思う暇があつたら、彼女たちを違う色のメダルが掛かる台に連れて行くことを考えよう、と自分ですべて思っています。

「諦める」と言えば今すぐ、人は諦められます。いつでも諦められるのですから、今、諦めてはいけません。この精神でオリンピックまでの日々を過ごしていきます。どうかこれからも、今やシンクロではなく、日本のアーティスティックスイミング、応援よろしくお願いいたします。

(ホスト 京都東RC)

るな言葉を書いてみました。

例えば「練習はうそをつかない」。人は練習した量だけ、必ず上達するのだというメッセージです。そして次に「練習は試合のように。試合は練習のように」

時には、選手たちに「自分はどの程度、できていると思う？」と聞きました。人は案外、自分のことを低く評価しがちです。他人に評価してもらうと、自分より高い評価が出てきます。自分には可能性がある。もっとも自分の可能性を信じなさい、という言葉も書きました。1ミリの努力、という話もしました。今日、垂直跳びで40センチ跳べたとします。3カ月後は50センチ跳べるように、と自分に目標設定しなさいということです。

目標の立て方にはコツがあります。3カ月後に数字を10センチ伸ばすのはきつけれど、今日40センチ跳んでいるなら、明日は40センチ1ミリの跳べるように、という目標を立てるわけです。跳べるような気がしやすよね？ 跳べれば、達成感が湧きます。その喜びがあるうちに、リーダーは次の目標を選手たちへ差し出すのです。「その翌日は、あと1ミリの足して40センチ2ミリの跳んでこらん」。毎日毎日1ミリのずつ進歩していくこと、これが大事だという話をしました。大きな目標も大切ですが、日々の目標も持たなければなりません。

今の若い子は、概して自分を変える勇氣を持っています。私は時々「あなた自分を強いと思っている？」と選手に聞きます。ほとんどの子は思っていない、と言います。思っていないというのは、新しいテクニックを指導し、これでやってごらん、と言うと、今まで自分の身に付いている感覚を失うのはいやだ、となります。やってみて、

自分に合わなかったらまた元に戻せば良い、元に戻るなど簡単でしよう、とも言うのですけれども、なかなか、今の自分を変える、という氣を持ってくれません。

今の日本の教育界で「叱る教育」と言うと、すぐ私の名前が挙がるようです。確かに、テレビではいつも選手を叱っている私の顔が映ります。ただ、その時の私には叱っている感覚というものがある全くなりません。下手だから下手と言っているだけ。今のリーダーに大切なのは、叱っているも、どこかに冷静な自分を保って具体的な直し方を指示できること。そしてためならだめ、と本当のことを言う。その次にだめな部分の直し方を告げ、修正後の状態が良いかどうかをきちんと伝えること。この3点が大切です。

その叱り方にもコツが3つあります。1つ目はその場で叱ること。2つ目は、古いことを持ち出さないこと。3つ目はしつこく叱らないこと。「これがだめだから、このように直しなさい」それで十分です。叱る時は本気で、全身で叱ること。本気で注意すれば相手に必ず通じます。そして、そ

の人をこのままで終わらせず、今より必ず良くすると信じる。自分のアドバイスによって良くなる、と相手の可能性を信じていることなのです。

表彰台に戻ってきた日本のシンクロ

シンクロのチームは8人で泳ぎます。「どうしてもどのように8人がぴったりとよく合うのですか？ どの選手のレベルに合わせるのですか？」とよく聞かれます。答えは簡単です。合うまで練習するからです。そして、レベルは一番上の選手的能力に合わせています。音の取り方ならこの子、ジャンプ力ならこの子、スピードなら、表現力なら、とそのチームの各選手の一番良い能力に合わせるのです。なぜかという、人間は見えず、ということがあるからです。

よく、オリンピックには魔物がいる、ということ言われますが、魔物などいません。魔物もないし奇跡も起こりません。メダルを取るべき人がメダルを取って帰っていきます。メダルを取る



井村 雅代

■アーティスティックスイミング日本代表コーチ

1950年 大阪府生まれ。中学生から「シンクロロナイズドスイミング」を始め、選手として日本選手権で2度優勝。天理大学卒業後、中学校の教員をしながら浜寺水練学校でシンクロを教える。

78年 日本代表コーチ就任。82年 教師を辞め、コーチに専念。85年 「井村シンクロクラブ」創設。オリンピックでは、1984年のロサンゼルス大会から2004年のアテネ大会まで6大会連続メダル獲得。
04年 日本代表コーチ退任。06年 中国代表チームのヘッドコーチ就任。2008年の北京大会、2012年のロンドン大会でメダルをもたらす。
著書に『愛があるなら叱りなさい』幻冬舎文庫、04年など。

を初めて指導した時、何を注意されたか覚えておられますか」と聞いてきました。

私が一番に注意したのは何だったか。「先生は『胸を張って、プールサイドを歩きなさい』とおっしゃいました」。選手たちはその時、「なんで練習の時、胸を張って歩かないといけないの？ まだ試合でもないのに」と思ったそうです。弱そうなチームが出て来た、演技してみるといいじゃないの、ということはありません。強そうなチームが堂々と現れて、素晴らしい演技をする、これが戦いというものなんです。戦いは、戦いの前に始まっているという意味を、彼女たちは理解できなかったそうです。全てが、このような感じでした。選手たちにとって、プールは競争をする場です。しかし、彼女たちは競争をしてくれません。つまり、彼女たちの一番好きなことは皆一緒。確かに、チームワークと絆は世の中で一番大事なことの一つでしょう。私ははっきり言いました。

「チームワークと絆は、間違いなく大事です。でも、シンクロという一つのグループの中で一人のスキルが上がっていく、そういう集団の中でこそ、チームワークと絆は生きていくのであって、あなたたちの場合は傷のなめ合いですよ」

こうして練習を続けていたある日、選手たち一人一人に私は直接、聞きました。「あなたたちの目標は何ですか？」

どの子も言うことが一緒でした。「ロシアに勝つことです」。世界一のロシアに勝つという目標を持つのは、とてもいいことです。でも私は、とにかくリオオリンピックに出場させることが目標と聞いていました。それなのに、ロシアに勝って世界一になりたいと言う。そんな高い志を持って

いるのに、今日の練習を見ると、また、皆一緒に実に行けの分からない選手たちでした。

私から見ると、宇宙人のようでした。彼女たちにしても、私は化石のように感じられたと思います。こんな頑固な、言い出したら聞かない大人に出会ったことはなかったと思います。宇宙人と化石の戦いでした。

叱って、直して、ほめる

長い間コーチをしていて、技術、体力、精神力を身に付けさせることがコーチの仕事だと思っていました。でも、もう一つ、選手たちの心のスィッチを入れてあげること、背中を押してあげることもコーチの仕事の一つであることが分かりました。以前の子たちは一度プールに入れば、隣の子と競争し、プールから上がれば本当に仲良しでした。けれども、今の子たちはプールの内外、どこでも常に仲良し。なんでこんなことになったのでしょうか。

指導を始めて2、3カ月後に、私は彼女たちが経験してこなかったものがあることに気付きました。それは、徹底的に追い込まれる練習、そしてメダルを逃した時に、人目もはばからず声を上げて泣き崩れるまでの悔しさです。目標を達成できず帰ってきたあの子たちに、周りの大人たちが掛けた言葉はどんなものであったか。それは「精いっぱいやったのだから、いいじゃないの」

確かに、救われます。でも、目標を持って行ったのにその目標が達成できずに終わったのなら、それは「失敗」です。失敗には必ず原因がある。

ですから、たとえその時はつらくても悲しくても、失敗の原因を追究しなければならぬのです。

失敗から学べば、二度と失敗はしません。失敗から学ぶ機会をなくしていた彼女たちは、あんなに悔しい思いをしたのに、ただそれだけで終わり、次の段階に進むことができなくなっていました。

もう一つ、体験していなかったこと。それは生きてきた中でこれほどのものはない、というようになうれしい思いです。つまり、彼女たちは達成感というものを味わったことがなかったのです。達成感の証しであるメダルを、この子たちに取らせよう、と私は決めました。

でも、その当時の選手はとても下手でした。下手な選手を上手にする方法を私は一つしか知りません。練習で強くすること。ですから、徹底的に練習をしました。朝7時に朝食を取ったらプールサイドに集まって、1時間半くらいかけてウォーミングアップ。それからお昼まで、プールでの練習です。昼食後は、午前中に撮った、自分が演技しているビデオを見て問題点をチェック。そして夕食まで練習します。

夕食後も、また練習です。練習は9時半までと決めたのですが、この9時半が、守れませんでした。選手が下手で練習が終了できなかったのです。気が付くと10時、10時半。「早く練習を終えなければ」と焦る私と、「練習が終わればすぐに眠れるのだから、完結するまで練習を」と考える私が常にせめぎ合っていました。

こんな練習を続けながらも、選手とは意思の疎通ができませんでした。でも、私の思いを分かってももらえないと、私の目指すところには届かないと思い、プールサイドのホワイトボードにいろいろ



写真提供 井村雅代

とに危機感を持った日本水泳連盟から、私に戻ってきてほしい、という声が掛かったからです。再び母国の選手を育てることができる、と私は思っていました。

教え始めたなら……そこは、外国よりも外国でした。どういふことかという、言葉が通じないのです。言葉とは単語ではなく、本当に相手に伝えたい真意が、全く伝わらないのです。10年の間に、日本の若者は大きく変わりました。どのような時にどのようなあいさつを、どんなふうにするのか。人への感謝の気持ちはどのようにして相手に伝えるのか。どんな目標を持って、その目標にどのように近付いていくか。あらゆるものが、変わってしまったのです。

日頃、トレーニングをしているシンクロ専用のプールがあるのですが、選手たちは更衣室で水着に着替えた後、プールサイドへ出ます。私は、一日の始まりというのは、いくら疲れていても「さあ、今日は頑張るぞ」と始めるものだと思っていましたが、どの子も下を向いてとぼとぼと出てくるのです。あらいやだ、一日ははききって始めるものではなかったのですか？

とはいえ、10年ぶりに日本の選手を教えることになったのですから、最初は選手を観察することから始めました。指導し始めた時には12人の選手がいたのですが、特にその中の一人とは、会話が成り立たない。ああしない、こうしない、というシンクロの指導をし、ただ、黙々と練習するだけの日々が続きました。

こうして14年は過ぎていき、15年の世界選手権大会では、8年ぶりにメダルを取ることができました。その時、選手の一人が「先生が私たち

愛があるなら 叱りなさい

叱ることは、「あなたは素晴らしい人間」と教えること。人間関係が複雑になった現代ですし、子どもや部下を叱ることはある意味、勇気も要ります。でも、本当に人を育てたいなら、親や上司は叱ることをためらってはいけません。

アーティスティックスイミング日本代表コーチ

井村 雅代

Masayo Imura

宇宙人と化石の戦い

私たちの競技は、今まで「シンクロナイズドスイミング」として親しまれてきましたが、日本水泳連盟は2018年4月から「アーティスティックスイミング」へ名称を変更しました。海外では17年7月から変更されていますので、世界の流れに合わせて、これからは「アーティスティックスイミング」という名前となりますが、講演の中では、「シンクロ」の方でお話します。

私は2004年のアテネオリンピックまで、日本の代表コーチを務めました。日本の選手とは6回オリンピックに出場しました。その後、中国からオファーがありまして、中国の選手と共に2回のオリンピックを戦いました。

私が中国へ行った理由。それは中国から、非常に心のこもった、熱意あふれる招請を受けたからです。中国には、開催国となる08年の北京オリンピックでメダルが欲しい、という目標がありました。「そのためにはぜひ、中国の選手を指導してほしいのです」と。

本当に悩みました。当時、私は日本のコーチでもあり、自クラブの選手指導もしていました。当時の日本のシンクロ連盟委員長とも、自分のクラ

ブ、選手たちの保護者とも相談を重ねた結果、最終的に中国へ行くことを決めたのです。そのことが分かると、日本中からボロクソに言われました。国賊とか裏切り者とか、敵国に技術を売るのが、とか、週刊誌上でもさんざんたたかれました。

海外からコーチが来ることには慣れているけれど、日本でヘッドコーチまでした私が中国チームを指導することは、何だか日本のものを取られるような気がする、という感情が巻き起こるものなのだ、と感じましたが、私は人の道に反してはいないのだから、と中国で指導することを決意しました。

そんな私が北京オリンピックで、まだシンクロを始めて25年という中国に、メダルをもたらしました。引き続き指導を依頼されましたが、北京オリンピックまで、ということを決めていたので、帰国しました。

北京オリンピックで、日本がメダルを取れなかったことについて、日本人としての私は、やはり面白くありませんでした。そこで、自分のお預かりしている選手を中心に、もう一度日本がメダルを取れるように、と再び指導を始めました。しかし、日本水泳連盟からコーチを外され、私が育てた選手たちと共に戦うことはもうないのだな、と思っていた時に、中国から再びオファーを受けました。そこで私は中国で指導して、ロンドンの五輪で戦ってメダルを取ろうと決意しました。

なぜ、私は14年に日本へ戻ってきたのでしょうか。私がイギリスのコーチをしている時、13年の世界選手権大会で、日本は負けたことのないウクライナにまで負け、アジア代表として日本はオリンピックへ出場できない事態になり、このこ

5 月は青少年奉仕月間です

ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

愛があるなら叱りなさい

◆アーティスティックスイミング日本代表コーチ 井村雅代

4
65

シリーズクラブを訪ねて

23年間例会出席率100%

信じられない記録を誇る会員の結束力

八戸東RC・第2830地区

文・山本朋史 写真・工藤隆太郎

9
60

友愛の広場

青少年交換学生をマルセイユまで訪ねて

ロータリーで得た人生修業

会津と薩摩を結ぶ友好のロータリー

ロータリーはどこにある？

職業奉仕に「難しい」は不要です

写楽の寺に蜂須賀校

公共イメージアップの秘策!?

平成歳晚聖姿を仰ぐ

◆わがまちの味

横浜南岸 厚子

米山学友 趙 晟桓

会津若松西 大堀央人

前橋東 馬場 誠

和歌山南 田中章慈

阿波徳島 堀部義人

鴻巣 小川和義

水戸東 鬼澤紘一

13
56

卓話の泉

ドローンって何？

家事代行サービスの可能性

沼津 清 マキ

富山みらい 水上克美

18
51

私の一冊

佐賀 山下雄司／五所川原イウニング 島村吉三久

18
51

ロータリー 俳壇

◆長谷川 權 選

20
49

ロータリー 歌壇

◆馬場あき子 選

20
49

ロータリー 柳壇

◆てじま晩秋 選

20
49

ロータリー・アット・ワーク

フイリピンで感動の

鍵盤ハーモニカコンテスト

平塚湘南RC

〈写真〉東京成城／

第2570地区第3グループ／福島南／箕輪／

鹿児島東／近江八幡／東京足立／伊勢崎／須坂／

広島中央／大分キャピタル／酒田中央

グローバル補助金事業E-LIBRARY

ミャンマー内戦孤児をまもるために

ロヒンギャの子どもたちに明るい未来を！

日本語教室交流会で在留外国人との触れ合い

岡潔博士没後40年を偲ぶ顕彰碑と3基の石塔建立

小学5年生と障害児への野球教室開催

豊山町バトン部・合唱部発表会

自分で作って遊ぶ喜びを 竹とんぼ教室開催

RLIに向けDLの研修は続く！

名古屋大須

土浦南

広島西南

橋本

相模原南

名古屋空港

砂川

第2790地区

第2790地区

声

2月号の感想

30
39

表紙 横組み 「里山保全ボランティア」

縦組み 「こどもの日」

表紙題字 加藤光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

◆本誌中のRCはロータリークラブ、RIは国際ロータリーの略です。

◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いた4〜5ページにあります。

◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

◆表紙については横組み37ページを参照。



一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)

管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友

Home Page

www.rotary-no-tomo.jp





ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

5

2019
MAY
VOL.67 NO.5



SPEECH

愛があるなら叱りなさい

井村 雅代

クラブを訪ねて

八戸東ロータリークラブ